

2025.03.05-07

(公財)日本関税協会神戸支部
神戸地区保税会



NACCS講習会 【海上貨物の保税業務の概要】



輸出入・港湾関連情報処理センター株式会社
関西事務所
2025年3月

文書番号 QMS3-058

- NACCSの業務コードについて…2
- NACCSの主な業務一覧(輸出貨物)…3
- NACCSの主な業務一覧(輸入貨物)…4
- NACCSの主な業務一覧(CY)…5
- NACCSの主な業務一覧(貨物取扱等)…6
- 輸出貨物の業務フロー【保税蔵置場・CY】…7
- 搬入確認登録(輸出未通関):BIC【保税蔵置場】…8
- 輸出貨物搬入後の訂正:BIF【保税蔵置場】…9
- 搬出確認登録(貨物引取り):BOB【保税蔵置場】…10
- 搬出確認登録(輸出許可済):BOC【保税蔵置場】…11
- バンニング情報登録:VAN/VAE【保税蔵置場】…12
- バンニング情報取消し:VAC【保税蔵置場】…13
- バンニング情報訂正:VAD【保税蔵置場】…14
- CY搬入確認登録:CYA【CY】…15
- CY搬入情報訂正:CYC【CY】…17
- 輸入貨物の業務フロー(コンテナ船貨物)【保税蔵置場・CY】…18
- 輸入貨物の業務フロー(在来船貨物)【保税蔵置場】…19
- 搬入確認登録(保税運送貨物):BIA【保税蔵置場】…20
- 輸入貨物搬入後の訂正:SAI【保税蔵置場・CY】…23
- 輸出入貨物情報訂正後の保留【保税蔵置場、CY】…24
- 見本持出確認登録:MHO【保税蔵置場、CY】…25
- 事例:一部の貨物の輸出が取止めになった時の対応【保税蔵置場】…26
- 事例:バンニング情報登録の搬入先【保税蔵置場】…27
- 事例:搬出日時の日付チェック【保税蔵置場】…28
- 事例:在来船貨物の重量の訂正【保税蔵置場】…29
- 事例:長期蔵置貨物【保税蔵置場、CY】…30
- 事例:IS(蔵入承認)、IM(移入承認)後の搬出【保税蔵置場、CY】…31
- 事例:滅却、船用品積込承認後の搬出【保税蔵置場】…32
- 事例:全量搬出忘れ時の搬出【保税蔵置場】…33
- 事例:不積みコンテナの搬出【CY】…34
- 保税台帳に係るNACCS管理資料の概要【保税蔵置場、CY】…35
- NACCS管理資料の取出し【保税蔵置場、CY】…36
- 貨物在庫状況照会:IWS【保税蔵置場、CY】…37
- 貨物情報照会:ICG【保税蔵置場、CY】…38
- 第7次NACCS更改について【保税蔵置場、CY】…40

【本資料に関するお問い合わせ先】
NACCSセンター関西事務所
TEL 06-6446-3812
(営業時間 平日8時30分～17時)

NACCSの業務コードについて

NACCSでは全ての業務に英字3文字または英字3文字と数字2文字の5文字で表す「業務コード」を付けています。NACCSで業務を行う時には、この業務コードを入力すると、業務の入力画面が表示される仕組みです。

<業務コードの例>



<業務コードの入力例>

NACCSパッケージソフトの業務コード入力にある業務コードにPKIと入力し、OKボタンをクリック(赤囲み部分)すると、PKI 船卸確認登録(一括)業務の入力画面が表示されます。

netNACCS

PKI 船卸確認登録 (一括)

業務コード入力

業務コード PKI

OK

開始日時* [] : []

終了日時* [] / [] - [] : []

船舶* []

船卸港* []

船卸場所 []

バース []

卸コン併せ表示* (Y: 卸コンテナリストの提出を併せて行う場合
N: 卸コンテナリストの提出を併せて行わない場合)

時間外執務要請識別 (A: 時間外執務要請届出済
B: 併せ時間外執務要請届)

船会社	1	2	3	4	5
	6	7	8	9	10
	11	12	13	14	15
	16	17	18	19	20

<貨物搬入業務>

BIC 搬入確認登録(輸出未通関)	未通関輸出貨物及び未通関積戻貨物を保税地域に搬入した場合は、本業務により輸出貨物管理番号単位で搬入確認の旨を登録します。
BID 搬入確認登録(輸出許可済)	前の保税地域でBOC【搬出確認登録(輸出許可済)】業務が行われている貨物を、コンテナ詰めされていない状態で保税地域に搬入した場合は、本業務により輸出貨物管理番号単位で搬入確認の旨を登録します。
BIF 輸出貨物情報訂正	NACCS参加蔵置場(または他所蔵置場所)に蔵置されている輸出申告中あるいは輸出許可済の貨物の情報を訂正する場合は、BIF11業務で貨物情報呼び出し、本業務により訂正します。

<貨物搬出業務>

BOC 搬出確認登録(輸出許可済)	保税地域に蔵置中のコンテナ詰めされていない輸出許可(積戻し許可含む。)済の貨物を保税地域から搬出する場合は、本業務により、その旨を登録します。
BOB 搬出確認登録(貨物引取り)	保税地域に蔵置中のコンテナ詰めされていない貨物を、内貨引取りによって搬出する場合は、本業務により搬出確認情報を登録します。また、滅却・収容のため搬出する場合も、本業務を登録します。
VAN バンニング情報登録(コンテナ単位)	輸出貨物をコンテナにバンニングした場合は、「バンニング情報登録」業務(VANまたはVAE)を行います。本業務の登録によりコンテナ番号と輸出管理番号の関連付けと共に搬出確認登録を行います。
VAE バンニング情報登録(輸出管理番号単位)	
VAC バンニング情報取消し	VAN業務またはVAE業務にて登録されたバンニング情報について、関連付けられたコンテナ番号または輸出管理番号の一括取消しあるいは一部取消しを行う場合は、本業務により取消しをします。
VAD バンニング情報訂正	VAN業務またはVAE業務にて登録されたバンニング情報のバンニング個数、重量、容積等を訂正する場合は、VAD11業務によりバンニング情報呼び出し、本業務により訂正します。

< 貨物搬入業務 >

BIA 搬入確認登録(保税運送貨物)	CY等から保税運送した貨物や船卸場所からのボートノット運送された貨物を保税蔵置場に搬入する場合は、本業務により搬入確認情報を登録します。
BIB システム外搬入確認(輸入貨物)	NACCSに貨物情報が登録されておらず、船卸場所から到着した輸入貨物または仮陸揚貨物を保税蔵置場に搬入する場合は、本業務により搬入確認情報を登録します。
BIX システム外搬入確認取消(輸入貨物)	システム外搬入確認(輸入貨物)のBIBにより登録された貨物情報を削除します。また、B/L番号を訂正する場合は、本業務により行います。 (削除、訂正可能期間: BIB業務日含めて3日間(日、祝除く)) なお、本業務を行った後に、税関によりCAR【訂正保留解除】業務が行われることにより、後続業務が可能になります。
SAI 輸入貨物情報訂正	保税蔵置場に蔵置されている貨物または仮陸揚貨物の情報を訂正する場合には、SAI11【輸入貨物情報訂正呼出し】業務により貨物情報を呼び出し、本業務により訂正します。

< 貨物搬出業務 >

BOA 搬出確認登録(保税運送貨物)	保税蔵置場に蔵置中のコンテナ詰めされていない保税運送申告した貨物を搬出する場合は、本業務により搬出確認情報を登録します。
------------------------------	--

<貨物搬入業務>

PKI 船卸確認登録(一括)【輸入】	当該船舶分の貨物について船卸確認および搬入確認が終了した旨を一括で登録します。また、卸コンテナリストを登録、提出します。
CYA CY搬入確認登録【輸出・輸入】	コンテナ(空コンテナを含む)をCYへ搬入した旨を登録します。
CYC CY搬入情報訂正【輸出・輸入】	CYに蔵置されているコンテナで、CYA業務等で登録した内容の訂正およびCYA業務で誤って登録した輸出コンテナ番号の取消しを行います。

<貨物搬出業務>

CLR 船積情報登録【輸出】	本船に船積予定の輸出コンテナの積コンテナリスト登録、提出と輸出貨物の船積情報の登録を行います。
CYO CY搬出確認登録【輸出・輸入】	コンテナ(空コンテナを含む)をCYから搬出した旨を登録します。また、誤ってCYA業務で搬出登録した場合の取消しを行います。

<照会業務>

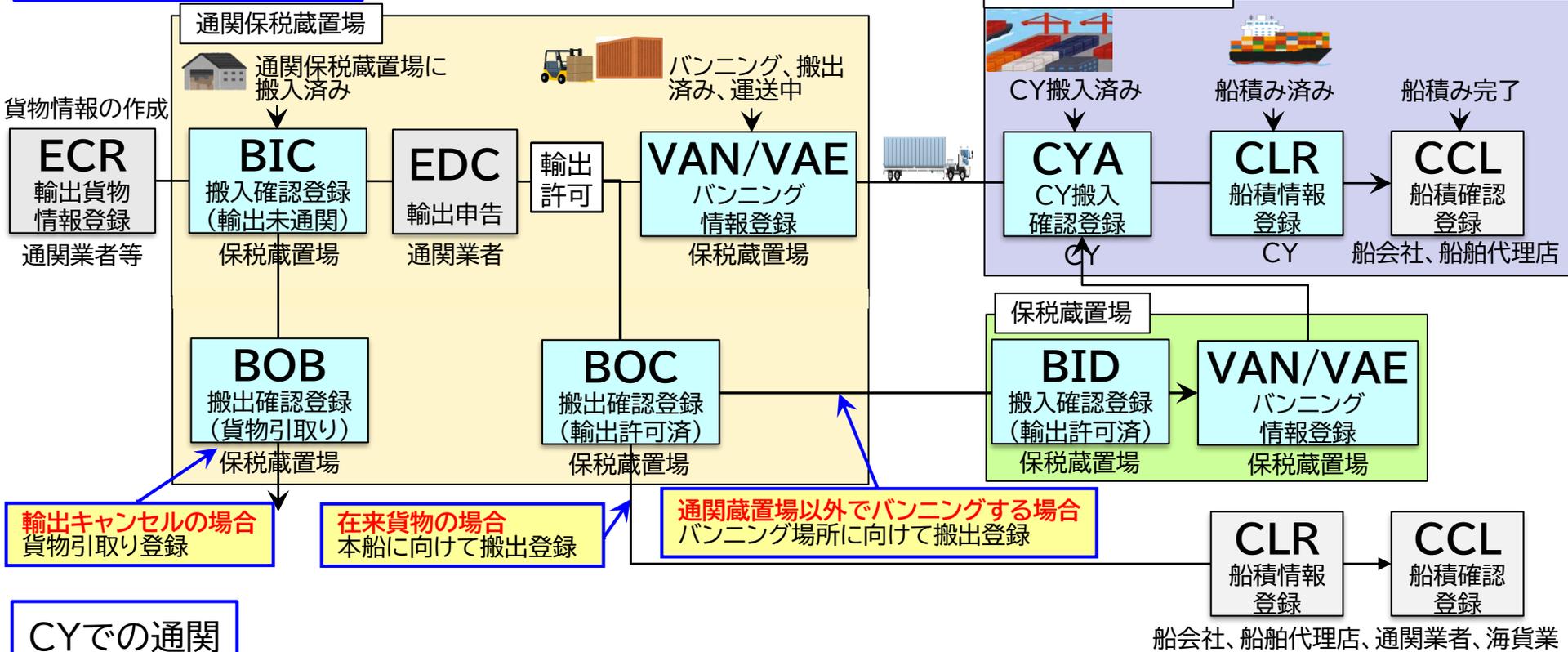
IWS 貨物在庫状況照会	保税地域単位に蔵置中の貨物またはコンテナの在庫状況を照会します。
ICG 貨物情報照会	個数、重量、品名等の貨物情報や通関状況及び保税地域等への搬出入状況を貨物管理番号(B/L番号)単位に照会することができます。
ICI 船積コンテナ情報照会	船積みする本船単位に輸出コンテナの情報を照会することができます。
IMI 積荷目録状況照会	本船単位に積荷目録のB/L件数、コンテナ本数、提出状況、船卸状況、B/L番号やコンテナ番号の一覧等の情報を照会することができます。

<貨物取扱等業務>

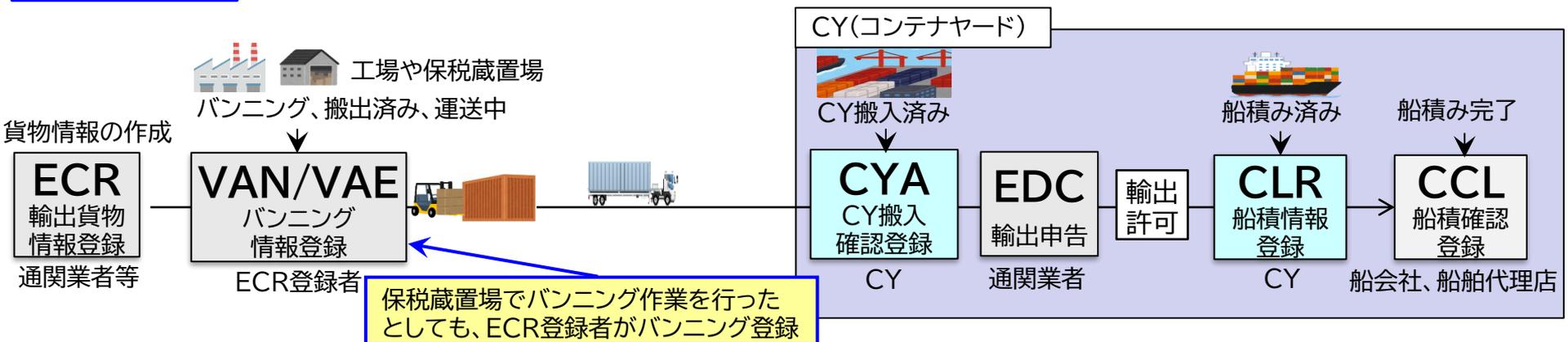
SHN 貨物取扱登録(内容点検)	保税地域に蔵置されている貨物について、関税法第40条第1項に基づく「内容点検」、「その他の手入れ」を行う場合に登録します。
SHS 貨物取扱登録(改装・仕分け)	保税地域に蔵置されている貨物について、関税法第40条第1項に基づく「改装」、「仕分け」を行う場合に登録します。
CHU 貨物取扱登録(仕合せ)	保税地域に蔵置されている輸出貨物(積戻貨物を含む)について、複数の輸出管理番号単位の貨物を1つの輸出管理番号単位の貨物に仕合せする場合に登録します。
CHJ 貨物情報仕分	保税地域に蔵置されているコンテナ詰輸入貨物について、B/L番号単位と異なる単位で輸入申告等を行うため、貨物情報を複数の情報に仕分けする場合は本業務により必要事項を登録します。取り消す場合も本業務で行います。
SHC 貨物取扱取消	貨物取扱登録(SHN・SHS・CHU)、貨物取扱許可申請(CHD)を取り消す場合は、本業務によりその旨を登録します。
CHD 貨物取扱登録(許可申請)	保税蔵置場等に蔵置されている貨物について、関税法第40条第2項に基づく「見本の展示」、「簡単な加工」および「その他これらに類する行為」を行う場合に許可申請を行います。
MHA 見本持出許可申請	貨物を見本として一部持ち出す場合に申請します。
MHC 見本持出取消	MHA業務後、見本持出許可前の場合に取消しを行います。
MHO 見本持出確認登録	MHA業務にて見本持出許可となった見本が、保税地域等から一時持出しされた場合は、蔵置場所の倉主等は、本業務により速やかに一時持出しされた旨の登録を行います。管理統計資料「G05. 貨物取扱等一覧データ」の一時持出年月日に出力する必要がある場合は、本業務が必要となります。

輸出貨物の業務フロー【保税蔵置場・CY】

保税蔵置場での通関



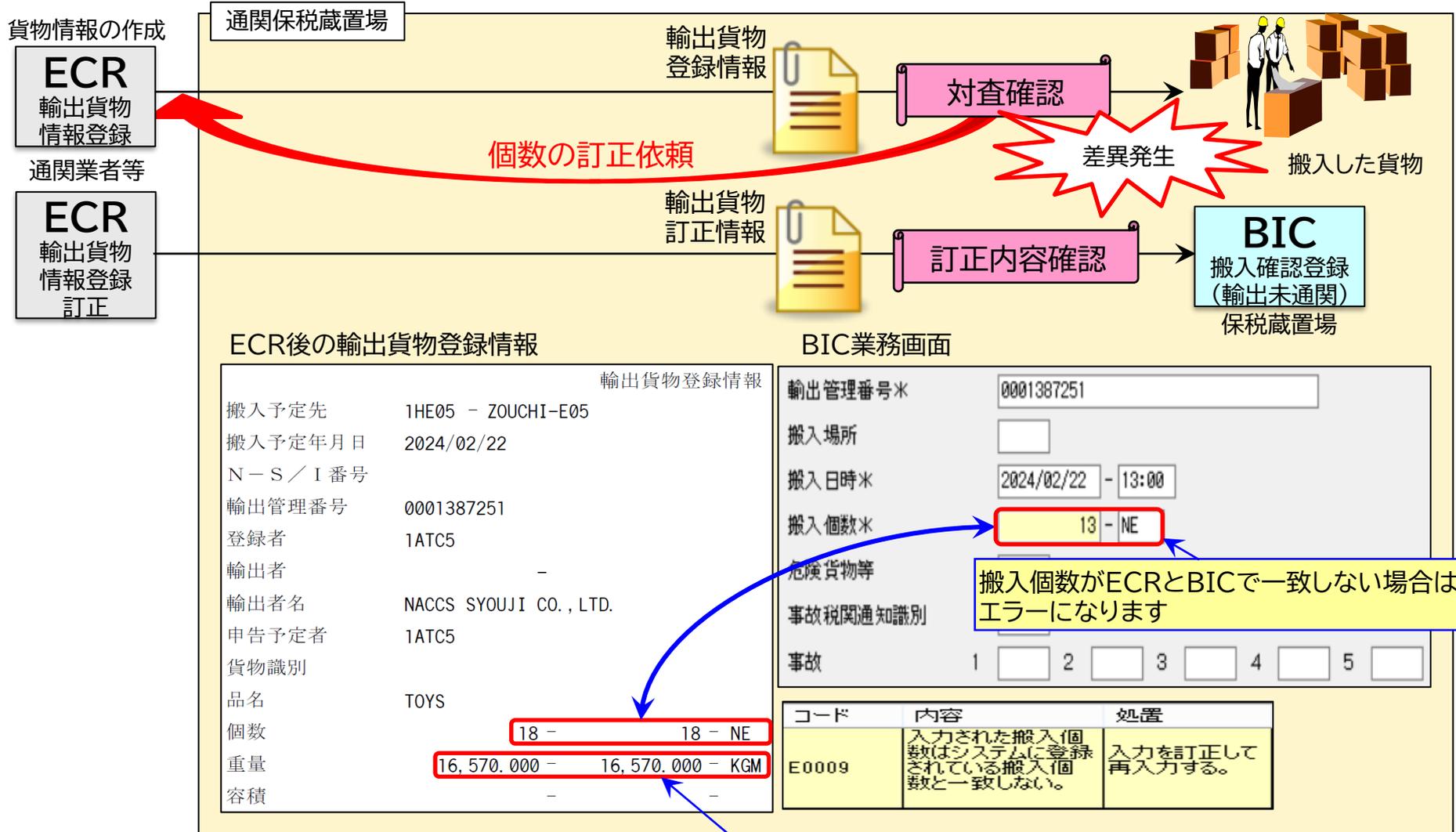
CYでの通関



搬入確認登録(輸出未通関):BIC【保税蔵置場】

【質問】ECR後に出力される輸出貨物登録情報の個数が誤っていました。対処方法を教えてください。

【回答】輸出貨物登録情報の個数と、搬入した貨物の個数が一致しない場合、BICの搬入登録はエラーになります。
ECR訂正後にBICする必要があります。



重量については、BICで入力はありません。検量後に重量が誤っている場合には、通関業者等にECRの重量の訂正依頼を行ってください。重量を訂正せずに輸出許可になった場合、輸出許可後に通関蔵置場へ出力される許可承認貨物情報の重量は誤った重量で出力されます。

輸出貨物搬入後の訂正: BIF【保税蔵置場】

【質問】輸出貨物搬入後の貨物情報訂正について教えてください。

【回答】BIF11→BIF(輸出貨物情報訂正)で行います。

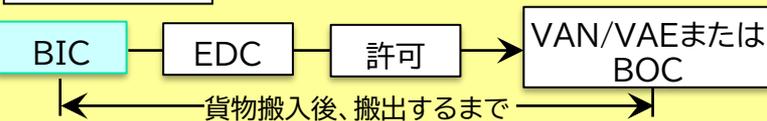
BIF11(輸出貨物情報訂正呼出し) 業務画面

輸出管理番号*

蔵置場所

必ず、このBIF11で貨物情報を呼び出しします

BIF可能期間



BIF(輸出貨物情報訂正) 業務画面

輸出管理番号*

訂正理由*

蔵置場所

輸出者

輸出者名

申告予定者

品名*

総個数* - 総重量* - 総容積

船会社 積載予定船舶 -

航海番号

入港日 積出港 出港日 船卸港

荷受形態* 荷渡形態

社内整理番号

荷主セクションコード 荷主Ref No.

記事

最終仕向地* ブッキング番号 積戻許可

搬入日時 -

搬入個数* 搬入重量*

記号番号*

訂正理由を選択して、訂正箇所を上書き訂正して登録

訂正理由を選択
1から5の理由でない場合には、「6:その他の理由のため」を選択し、記事欄に理由を入力(日本語入力可)

輸出申告後は以下の項目は訂正できません

- ・輸出者コード、輸出者名
- ・申告予定者コード
- ・積載予定船舶コード、積載予定船名
- ・積出港コード
- ・出港予定年月日
- ・社内整理番号
- ・荷主セクションコード
- ・荷主リファレンスナンバー
- ・記事
- ・最終仕向地

赤字部分: 輸出許可後、申告内容を上書きするため、訂正の必要がない項目です

輸出申告で入力する個数、重量(単位も含む)と、貨物情報の個数、重量(単位も含む)のチェックがあるため、個数、重量(単位も含む)の訂正がある場合には、輸出申告や輸出申告後の申告訂正を行う前に、BIF11→BIFによる輸出貨物情報の訂正が必要です

搬出確認登録(貨物引取り):BOB【保税蔵置場】

【質問】BIC後、輸出がキャンセルになりました。保税蔵置場での対処方法を教えてください。

【回答】BICで輸出貨物の搬入登録後に輸出がキャンセルになった場合には、BOBで貨物引取りの登録を行います。

①BIC後、輸出申告前にキャンセルになった場合

通関保税蔵置場

BOB
搬出確認登録
(貨物引取り)
保税蔵置場

BOB業務画面

処理区分*	9	(9 : 搬出確認 1 : 搬出取消し)
搬出日時	2024/02/22 - __:__:__	
搬出元	<input type="text"/>	
貨物管理番号*	0001387361	

輸出をキャンセルする場合は、処理区分「9」を選択
BOB業務自体の取消しは、処理区分「1」を選択

内貨での貨物引取り
BOB実施日を含む2日(日・祝除く)後に、
貨物情報が削除



許可・承認等
登録通知情報
(輸出通関)



輸出取止め
貨物情報

②BIC後で輸出申告後、輸出許可前にキャンセルになった場合

通関業者

申告撤回の申請



税関

PAE

許可・承認等情報登録
(輸出通関)

③BIC後で輸出申告後、輸出許可後にキャンセルになった場合

通関業者

EEC

輸出取止め再輸入申告



税関

CEC

輸出取止め再輸入
申告審査終了

BOBで貨物引取りを行うと、保税台帳となるNACCS管理資料「G02 輸出貨物搬出入データ」に計上されます。
貨物情報が誤っている場合には、BIC前であればECRで訂正、BIC後であればBIF11→BIF(輸出貨物情報訂正)で訂正を行います。

バンニング情報登録:VAN/VAE【保税蔵置場】

【質問】VAN登録後の訂正方法について教えてください。

【回答】VAN登録後は、訂正したい内容や状況によって方法が変わります。

ICG(貨物情報照会)業務 照会結果画面

申告種別	申告番号	申告日	審査終了日	許可日
税関手続種別	手続者	許可承認番号	申告申請日	許可承認日
到着地				
最新				
その前				

コンテナ番号	状況	フリー タイム	コンテナ番号	状況	フリー タイム	コンテナ番号	状況	フリー タイム
NACS1234001	F	/	NACS1234002	E	/	NACS1234003	E	/

CY通関の場合、輸出申告しているかどうかは「申告日」の日付の出力有無を確認します
申告日に日付の出力あり:輸出申告済

コンテナがCYに搬入されている状態かどうかは「状況」を確認します
E:VAN登録後、CYA前 F:CYA登録後

青字:VAN登録者による登録(保税蔵置場)
赤字:CYA登録者による登録(CY)

訂正したい内容	VAN登録後、CYA前	CYA登録後、輸出申告前 (蔵置場での申告の場合はCLRまで可能)	CYA登録後で輸出申告後 (CY通関の場合)
コンテナ番号 搬入予定先 搬出年月日 バンニング場所	VAC (バンニング情報取消) ↓ VAN (バンニング情報登録)	VAC ↓ VAN	不可 (ただし、蔵置場での申告で 許可後バンニングの場合には、 CYA登録後の対応で訂正可能)
船会社コード	VAC ↓ VAN	VAC ↓ VAN	不可
シール番号	VAD11→VAD (バンニング情報訂正)	CYC (CY搬入情報訂正) または VAC ↓ VAN	CYC
個数、重量、容積	VAD11→VAD	VAD11→VAD	VAD11→VAD
ブッキング番号 コンテナ自重	VAD11→VAD	VAC ↓ VAN	不可 許可後バンニングの場合 CYA後の対応で訂正可能
コンテナサイズ・タイプ	VAD11→VAD	CYA (CY搬入確認登録)	CYC (CY搬入情報訂正)

バンニング情報取消し: VAC 【保税蔵置場】

【質問】バンニング情報の取消方法について教えてください。

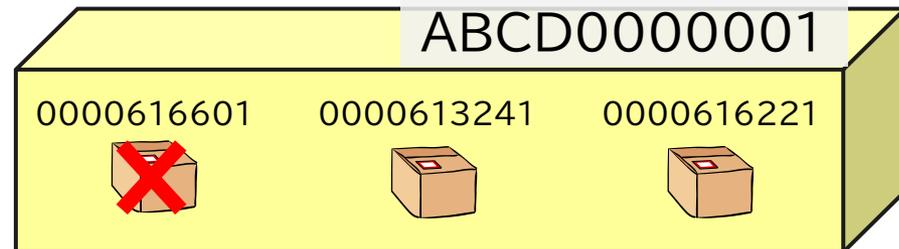
【回答】VACで行います。

○個別取消の場合

コンテナ内の1件分の輸出管理番号を指定して取り消します
1輸出管理番号に対して複数コンテナの場合、コンテナ番号を指定して取り消すこともできます

VAC業務画面

コンテナ番号	ABCD0000001
輸出管理番号等	0000616601
バンニング場所	-



個別取消の場合のみ、CYでCYA(搬入)後でも取消可能です
CYでCYA(搬入)登録された後は、以下の一括取消はできません

○輸出管理番号の一括取消の場合

輸出管理番号に紐づく全てのバンニングを取り消します

VAC業務画面

コンテナ番号	
輸出管理番号等	0000616601
バンニング場所	-

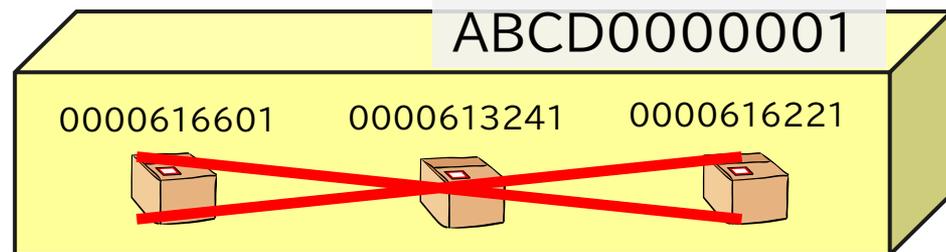


○コンテナ番号の一括取消の場合

コンテナ番号に紐づく全てのバンニングを取り消します

VAC業務画面

コンテナ番号	ABCD0000001
輸出管理番号等	
バンニング場所	-



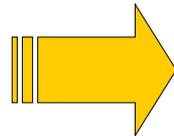
バンニング情報訂正:VAD【保税蔵置場】

【質問】バンニング情報の訂正方法について教えてください。

【回答】VAD11→VADで行います。

VAD11(バンニング情報訂正呼出し)業務画面

処理区分 3 (5:コンテナ情報の訂正
4:貨物情報の訂正
3:バンニング個数、重量、容積の訂正)
 輸出管理番号等 0000405411
 コンテナ番号 ABCD1234567
 バンニング場所



複数コンテナにバンニング登録した場合、訂正したいコンテナ番号を入力する

VAD11の 処理区分と入力可否

処理区分	輸出管理番号	コンテナ番号
5:コンテナ情報	×	○
4:貨物情報	○	×
3:バンニング個数	○	○

VAD(バンニング情報訂正)業務画面

処理区分 3 (5:コンテナ情報の訂正 4:貨物情報の訂正 3:バンニング個数、重量、容積の訂正)
 輸出管理番号等 0000405411
 コンテナ番号 ABCD1234567
 バンニング場所 1HB00 - ZOUCHI-B00
 積出港
 コンテナ自重
 シール番号
 1 [] 2 [] 3 []
 4 [] 5 [] 6 []
 コンテナサイズ コンテナタイプ
 ブッキング番号 (コンテナ)
 ブッキング番号 (貨物)
 バンニング個数 50 - BG 重量 500.000 - KGM 容積 [] - []
 残個数 0 重量 [] 容積 []

区分5:コンテナ情報

区分4:貨物情報

区分3:バンニング
個数、重量、容積

【残個数の入力】
積み残しがない場合は、残個数は「0(ゼロ)」、重量と容積は「blank」
積み残しがある場合は、残個数、重量、容積を入力する

VAD11でバンニング情報を呼び出し、VADで必要箇所を上書きして訂正します
 「区分5:コンテナ情報」「区分4:貨物情報」の訂正は、CYA(CY搬入確認登録)後にはできません
 「区分3:バンニング個数、重量、容積」の訂正は、CYA後でも可能です

CY搬入確認登録:CYA【CY】

【質問】コンテナの搬入登録方法について教えてください。

【回答】CYAで行います。輸出コンテナと輸入コンテナとで入力する内容が異なります。

CYA業務画面(輸出コンテナの場合)

コンテナ番号* NACS1234500
 搬入日時* 2017/11/08 - 15:30
 ボートノート

積載予定船舶 JNACS123 航海番号 W101
 空/実入表示 5 **コンテナ識別* 22**
コンテナサイズ 42 コンテナタイプ GP

事故税関通知
 事故コード 1 2 3 4 5

コンテナ識別は「22:輸出」を入力
 船舶、航海番号、コンテナサイズ、
 コンテナタイプの入力が必要

CYA業務画面(輸入コンテナの場合)

コンテナ番号* NACS1234534
 搬入日時* 2023/02/27 -
 ボートノート

積載予定船舶 航海番号
 空/実入表示 **コンテナ識別* 23**
 コンテナサイズ コンテナタイプ

事故税関通知
 事故コード 1 2 3 4 5

コンテナ識別は「23:輸入」を入力
 船舶、航海番号、コンテナサイズ、
 コンテナタイプの入力は不要

1桁目:コンテナ長さ

コード	コンテナ長さ[ft]
1	10
2	20
4	40
9	その他

2桁目:コンテナ高さ

コード	コンテナ高さ	
	[ft]	[in]
0	8	
2	8	6
4	9	
5	9	6
6	>9	6
8	4	3
9	≤4'	その他

コンテナ識別「輸出:22」、「輸入:23」の入力間違いに注意

特に、輸入コンテナで、誤って「輸出:22」を入力してしまうケースが多いです

入力を誤るとコンテナ情報が輸出に切り替わってしまい、輸入貨物情報とのリンクが切れてしまいます

【輸入コンテナで誤って「輸出:22」でCYAした場合の対処】

1. CYC(CY搬入情報訂正)「1」で搬入を取り消し、輸出コンテナ情報に削除フラグを立てる

2. BIA(搬入確認登録(保税運送貨物))でB/L番号単位で搬入する

3. SAI11→SAI(輸入貨物情報訂正)で、下記の状況に合わせてB/L番号単位でコンテナ番号を登録する(状況1)

SAI11→SAIにて、繰返部のコンテナ番号が空白だった場合

→そのままコンテナ番号を入力する

(状況2)

SAI11→SAIにて、繰返部のコンテナ番号が入っていた場合

→コンテナ番号を空白にして一度送信する

その後、再度SAI11→SAIでコンテナ番号を入力する

CY搬入確認登録:CYA【CY】

輸出コンテナのCYAによる情報の上書き登録

VAN/VAEの内容と、CYAにて登録した内容とが異なる場合、CYAにて登録した内容を優先してコンテナ情報を更新します。

SAT024 コンテナ通知情報

コンテナ通知情報	
作成日時	2017/11/08 - 10:11
搬出元保税地域	1AVVV - AAA
搬入先	1ADA0 - CY-D00
搬出日時	2017/11/08 - :
積載予定船舶	9999
航海番号	101
船会社コード	9999
積出港	JPTYO
コンテナ番号	NACS1234500
コンテナ自重	2,020 - KGM
許可済表示	0
シール番号	1 AAA 2 4 5
コンテナサイズ	20
コンテナタイプ	GP
ブッキング番号 (コンテナ単位)	AAAA
バンニング総個数	10 - CT 総重量 10,000 - KGM

バンニング登録が完了すると搬入先のCYにコンテナ通知情報(VAN/VAE登録内容)が出力されます

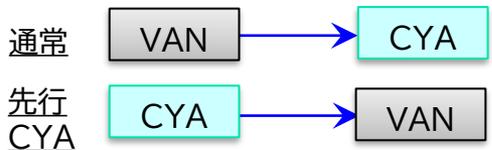
CYAで入力した積載予定船舶、航海番号、コンテナサイズ、コンテナタイプとコンテナ通知情報(VAN登録内容)の内容が異なると注意喚起「W0001」を出力します。その場合、CYAで入力した内容を、優先して更新します。

注意喚起メッセージ「W0001」

業務メッセージ			
コード	内容	処置	
COMPLETE			
W0001	入力されたコンテナタイプコード、コンテナサイズコード及び積載予定船舶コード、航海番号が当該コンテナ番号に対するコンテナ情報DBに登録されている内容と異なっていたので、入力内容で更新した。	入力されたコンテナタイプコード、コンテナサイズコード、積載予定船舶コード及び航海番号を再確認する。	

輸出コンテナの先行CYAについて

運用上、バンニング後にCYに搬入しますが、NACCSではバンニング登録前にCYAでCY搬入することができます。その場合、ICG(貨物情報照会)の業務履歴にCYAが表示されませんが、コンテナはCYに搬入済になります。



ICG 照会結果画面

更新日時	更新業務
2023/02/27 - 09:26:35	VAN
2023/02/27 - 09:23:01	ECR
/ / - : :	

CYAの履歴なし

蔵置場所	搬入日	蔵置個数
1ADA4 -	2022/12/06	100

蔵置個数を出力

コンテナ番号	状況
NACS123234	F

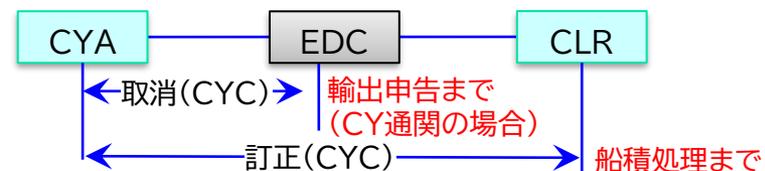
状況「F:CY搬入済」

CY搬入情報訂正:CYC【CY】

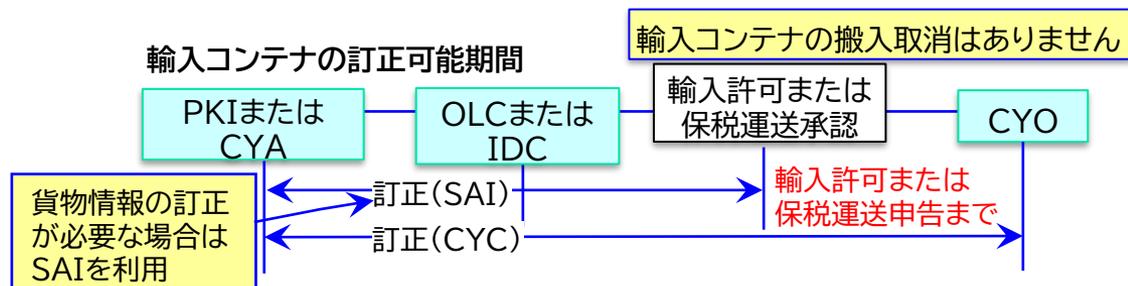
【質問】CYA後の搬入訂正方法について教えてください。

【回答】CYCで行います。

輸出コンテナの訂正取消可能期間



輸入コンテナの訂正可能期間



コンテナ情報の訂正

CYC11(CY搬入情報訂正呼出し) 業務画面

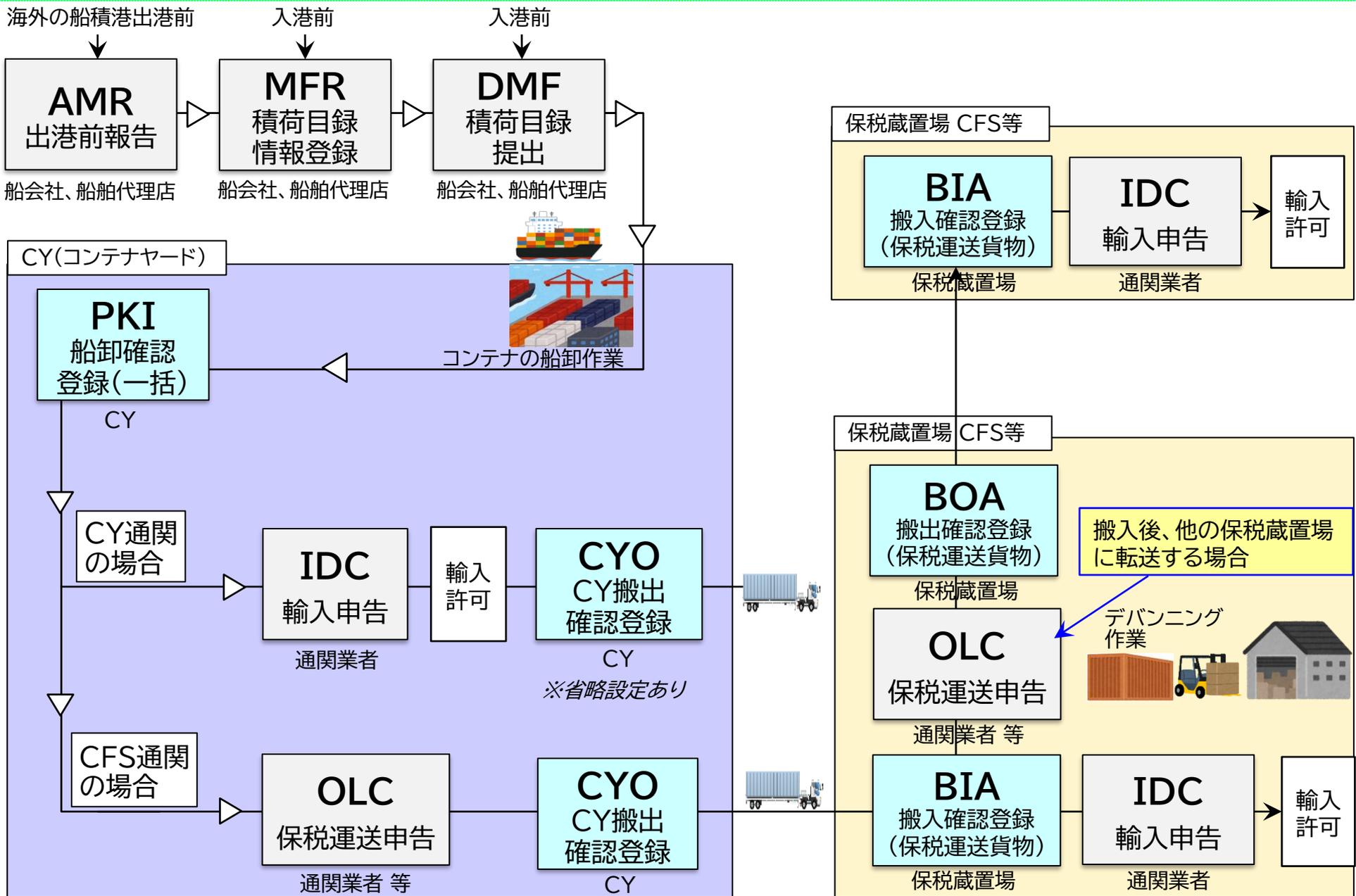


CYC(CY搬入情報訂正) 業務画面

コンテナ情報の一括訂正

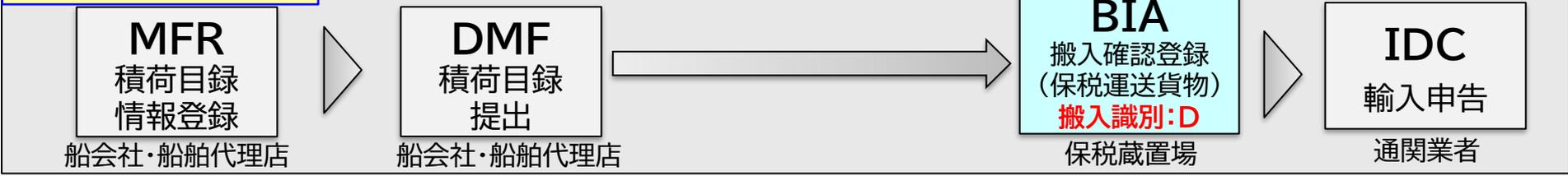
CYA後の取消 ※輸出コンテナのみ可能

輸入貨物の業務フロー(コンテナ船貨物)【保税蔵置場・CY】

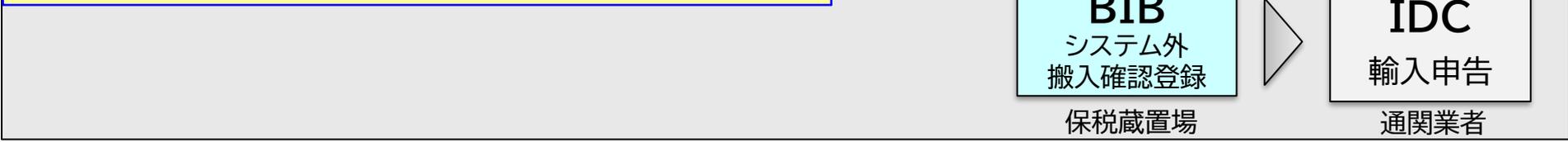




基本(保税運送なし)



船会社、船舶代理店がMFR登録しない場合(保税運送なし)



基本(保税運送あり)



船会社、船舶代理店がMFR登録しない場合(保税運送あり)



搬入確認登録(保税運送貨物):BIA【保税蔵置場】

【質問】BIA(搬入確認登録(保税運送貨物))の搬入識別の違いについて教えてください。

【回答】コンテナ貨物の搬入は、搬入識別A、BまたはCを利用します。



①通関業者等が
OLT申請

②税関の承認

③到着蔵置場に保税
運送承認貨物情報が
出力

☒:入力不可

保税運送承認貨物情報(SAS041)

あて先税関 **OK** 申告番号: 65123411234 申告年月日 2015/10/19

申告者 1ACB9 - - CY-B9(TEST)

住所 TOKYO TO MINATO KU

入力者 1ACB9 - CY-B9(TEST)

運送目的 SHI - 荷主指定蔵置場へ搬入 運送種別 NR - 一般運送

発送地 1CB09 自社社識別 - 運送具 31 - TRUCK

到着地 1HB04 - - ZOUCHI-B04 申告欄数 1 コンテナ本数

記事 1

<1> 貨物管理番号 **SAOA12345A**

最初蔵入総保入年月日 保工製品識別 []

品名 BOLT

記号番号 C

品目番号 6403 原産地又は製造地 CN - CHINA 積出地 CNSHA - SHANGHAI

積載船名 JNACS791 - JNACMARU-S791 入港年月日 2015/10/17

輸入者 P005A555-0000 - NACCS SYOUJI CO., LTD.

他法令 価格 JPY - 1,000,000

数量 **200 CT** 重量 1,000,000 - KGM 容積 1,000,000 -

発送地リマーク

記事 2

承認年月日 2015/10/19 運送期間 2015/10/19 から 2015/10/25 まで

コンテナ番号 申告欄番号 シール番号

001 **NACC1234567**

A :保税運送申告番号一括搬入 (一度に登録できるのは1申告)

搬入日時* 2015/10/08 - _:_ 搬入識別* A 搬入蔵置場

1 番号 65123411234

到着個数 ☒ - ☒ 重量 ☒ - ☒ 容積 ☒ - ☒

記号番号 ☒ 通知識別 ☒

事故 1 ☒ 2 ☒ 3 ☒

記事 ☒

搬入識別A・Bの場合、個数や事故の入力はできません
個数が合っていて無事故の状態での搬入になります

B :コンテナ番号単位一括搬入(一度に登録できるのは1コンテナ)

搬入日時* 2015/10/08 - _:_ 搬入識別* B 搬入蔵置場

1 番号 NACC1234567

到着個数 ☒ - ☒ 重量 ☒ - ☒ 容積 ☒ - ☒

記号番号 ☒ 通知識別 ☒

事故 1 ☒ 2 ☒ 3 ☒

記事 ☒

C :B/L番号単位個別搬入(一度に登録できるのはB/L20件まで)

搬入日時* 2015/10/08 - _:_ 搬入識別* C 搬入蔵置場

1 番号 SAOA12345A

到着個数 200 - CT 重量 ☒ - ☒ 容積 ☒ - ☒ 危険

記号番号 1234 通知識別 ☒

事故 1 ☒ 2 ☒ 3 ☒

事故通知識別、破れやオーバーなどの
事故コードの入力が可能です

Z:税関通知あり
M:税関通知なし

搬入確認登録(保税運送貨物):BIA【保税蔵置場】

D: ボートノット運送または揚地せん議有の貨物の場合 (B/L番号を入力 一度に登録できるのは20件まで)

搬入日時* 2015/10/20 - __:__:__ 搬入識別* D 搬入蔵置場

1 番号 SA0A1234567

到着個数 1 - VL 重量 10000 - KGM 容積 200 - MTQ

記号番号

通知識別

事故 1 2 3

記事

検量後の確定数量を入力

事故通知識別、破れやオーバーなどの事故コードの入力が可能です

ICG業務 照会結果画面

次貨物管理番号

更新日時 更新業務 更新利用者

2021/04/27 - 11:18:59	BIA	6ENAC
2021/04/27 - 10:03:38	CYO	6QNAC
2021/04/27 - 10:03:38	BIAの更新履歴	6QNAC
2021/04/26 - 19:43:46	PKK	6TNAC
2021/04/26 - 19:33:10	DMF	6TNAC
2021/04/26 - 19:33:10	MFR	6TNAC

貨物状況 BND 荷渡可能表示 貨物種別 23

蔵置場所 搬入日 蔵置個数

6NWWW -	2021/04/27	515
---------	------------	-----

貨物の搬入日時と個数

BIAの実施状況や登録した貨物の搬入日時、搬入個数はICGで確認することができます

CKO
税関 検査(運送)指定
運送先の保税蔵置場へ出力



E: 検査貨物の場合 (輸入申告番号を入力 一度に登録できるのは1件)
検査場から保税蔵置場に運送された貨物を搬入する場合

運送指定表(SAD493)

申告番号: 65123411234 申告区分 X 申告種別

貨物番号 XXXXXXXXX1XXXXXXXXX2XXXXXXXXX3XXXX

蔵置場所 XXXXE XXXXXXXXX1XXXXXXXXXE

貨物個数 12,345,678 XXE 貨物重量(グロス)

搬入日時* 2015/10/08 - __:__:__ 搬入識別* E 搬入蔵置場

1 番号 65123411234

到着個数 X X 重量 X X 容積 X X

記号番号 X

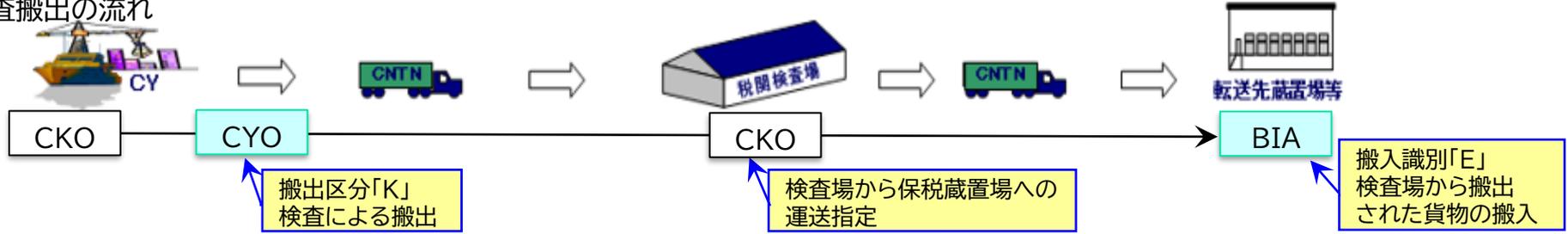
通知識別 X

事故 1 X 2 X 3

記事 X

個数や事故の入力はできません。訂正する場合、搬入後にSAI11→SAIで訂正、CCX(貨物状況登録)で事故を登録します

検査搬出の流れ



搬入確認登録(保税運送貨物):BIA【保税蔵置場】

【質問】BIAでオーバーやショート、その他事故があった場合の入力方法を教えてください。

【回答】オーバーやショート等の事故貨物として搬入する場合、搬入識別「C」で行います。

なお、「通知識別:Z」または個数違いでBIAした場合、税関による事故確認が行われるまで、訂正や取扱い、輸入申告等の後続業務ができません。

搬入日時* 2015/08/27 - __:__:__ 搬入識別* **C** 搬入蔵置場

1 番号 NACCS12345A

到着個数 **20** - CT 重量 容積

記号番号 NAC INDIA MADE IN CHINE

通知識別 **Z**

事故 1 **OVERR** 2

記事 **1CT オーバー**

事故貨物として搬入する場合は、「C:個別搬入」

通知識別 : Z(税関へ通知を要する)
事故コード:OVERR(オーバー)、SHORT(ショート)等、事故コードは最大5件登録が可能

事故貨物として登録されている場合、ICGで事故確認表示「Z:税関の事故確認が必要」を出力

(全体情報)

貨物管理番号 0001083601 指定情報 TTL

次貨物管理番号 更新日時 更新業務 更新利用者 更新日時 更新業務 更新利用者

2021/10/26	13:52:31	VAN	1ATC9	/ /	:	:		
2021/10/26	13:51:36	EDC	1ATC9	/ /	:	:		
2021/10/26	13:50:29	ECR	1ATC9	/ /	:	:		
/ /	:			/ /	:	:		
/ /	:			/ /	:	:		

貨物状況 NON 荷渡可能表示 貨物種別 22

積戻し貨物表示 積戻し マスタ

混載表示 仕分仕合表示 仕分親貨物

荷受形態 54 荷渡形態 54

事故確認表示 Z 事故 OVERR

事故種別コード(主なもの)

コード	コード内容
BAOFF	バンドル切れ
BROKN	破損
CABRK	箱傷み中身不明
CHAFE	こすれ
CRUSH	押し潰れ
DEFRM	変形
DENTE	へこみ
DIRTY	汚れ
EMPTY	中身が空
HINME	品名違い
LEAKI	もれ
MOLDE	かび付き
NOMRK	マークなし
OTHER	その他
OVERR	数量超過
OVSHT	個数の入り繰り
REPAC	改装
SEBRK	封印破損
UNKNO	中身不明
SHORT	数量不足
VALUA	高価格
WETTO	ぬれ

DMC
事故貨物
確認登録

事故確認通知が出力

事故貨物確認情報

貨物管理番号 NACCS12345A

コンテナ番号

事故貨物確認
情報
SAL023

保税蔵置場

事故確認が完了した場合、ICGで事故確認表示「C:事故確認済」を出力

(全体情報)

貨物管理番号 0001083601 指定情報 TTL

次貨物管理番号 更新日時 更新業務 更新利用者 更新日時 更新業務 更新利用者

2015/10/08	15:20:35	DMC	/ /	:	:		
/ /	:		/ /	:	:		
/ /	:		/ /	:	:		
/ /	:		/ /	:	:		

貨物状況 NON 荷渡可能表示 貨物種別 22

積戻し貨物表示 積戻し輸出 マスタ

混載表示 仕分仕合表示 仕分親貨物

荷受形態 54 荷渡形態 54

事故確認表示 C 事故 OVERR

BIA後、貨物蔵置中に事故が判明した場合には、CCX(貨物状況登録)で事故登録が可能

輸入貨物搬入後の訂正:SAI【保税蔵置場・CY】

【質問】輸入貨物搬入後の貨物情報訂正について教えてください。

【回答】SAI11→SAI(輸入貨物情報訂正)で行います。

SAI11(輸入貨物情報訂正呼出し) 業務画面

B/L番号* OTH01234567890

必ず、このSAI11で貨物情報を呼び出します

SAI(輸入貨物情報訂正) 業務画面

共通部 繰返部

B/L番号* OTH01234567890

訂正理由* 6

保税運送承認番号 NACCS100-1

搬入日時 2012/02/17 - __: __

船舶 9999 - ZEIKAN MARU

船卸港 JPTYO 入港日* 2012/02/17 船積港 CNSHA

最終仕向地 JPTYO - TOKYO - TOKYO

荷送人 -

記号番号 NACCS IN DIA
MADE IN CHINA

個数* 200 - BG 重量* 2000.000 - KGM

ネット重量 - 容積 -

仮陸揚識別 仮陸揚事由 仮陸揚期間

記事

訂正理由を選択して、訂正箇所を上書き訂正して登録

訂正理由を選択
1から5の理由でない場合には、「6:その他の理由のため」を選択し、記事欄に理由を入力(日本語入力可)

SAI可能期間

輸入申告の場合



保税運送の場合



輸入申告や保税運送申告で入力する個数、重量(単位も含む)と、貨物情報の個数、重量(単位も含む)のチェックがあるため、個数、重量(単位も含む)の訂正がある場合には、輸入申告前・保税運送申告前や輸入申告後の訂正前・保税運送申告後の訂正前にSAI11→SAIによる貨物情報の訂正が必要です

(参考事例)

【質問】保税・CY兼用の蔵置場で、輸入コンテナ詰貨物の搬入をCYAで行うところ、誤ってBIAで行ってしまいました。

【回答】誤ってBIAで搬入すると、デバンニングされた状態になります。

再度コンテナ詰の状態にするには、SAI11→SAIにて、繰返部にコンテナ番号を入力することによりコンテナ番号を紐付けします。なお、SAI11→SAI実施前に税関に申し出てください。

輸出入貨物情報訂正後の保留【保税蔵置場、CY】

BIF11→BIFまたはSAI11→SAIで貨物情報訂正後に訂正保留になる場合があります。
訂正保留になった場合、税関が訂正保留解除を行うまでは、後続の申告や取扱いの業務はできません。

BIF
輸出貨物情報
訂正

SAI
輸入貨物情報
訂正

①訂正業務後は入力者と税関に訂正通知が出力され、保留となった場合はその旨が表示されます。
訂正保留の状態はICGでも照会可能です。

BIF送信後に出力

輸出貨物情報訂正通知情報 SAT014

輸出管理番号	0008751621
訂正理由	6 訂正保留表示 P 訂正実施者 1AHB4
輸出者 (訂正前)	P005A555-0000 - NACCS SYOUJI CO., LTD.
輸出者 (訂正後)	P005A555-0000

訂正保留表示P=訂正保留
税関が保留解除するまで、
後続の申告等の業務ができない状態です

SAI送信後に出力

輸入貨物情報訂正情報 SAS076

B/L番号	OTH01234567890
訂正保留表示 P	訂正実施者 1AHB7 訂正理由 6
	(訂正前)
保税運送承認番号	NACCS100-1

ICG業務 照会結果画面

貨物管理番号	OTH01234567890	
次貨物管理番号		
最新更新日時	最新更新業務	
2015/11/02	08:46:32	SAI
2015/11/02	08:39:29	PKI
2015/10/28	14:30:23	DMF
2015/10/27	17:33:42	MFR
/ /	: :	
貨物状況 SSP	<input type="checkbox"/>	荷渡可能表示

訂正保留中はICGの貨物状況に
SSP(訂正保留中)が表示されます



CAR
訂正保留解除

②税関の保留解除が登録されると、蔵置場に訂正保留解除通知が出力されます。
解除の状況がICGでも照会可能です。

訂正保留解除情報 SAL024

貨物管理番号	OTH01567890
--------	-------------

ICG業務 照会結果画面

貨物管理番号	OTH01234567890	
次貨物管理番号		
最新更新日時	最新更新業務	
2015/11/02	08:50:44	CAR
2015/11/02	08:46:32	SAI
2015/11/02	08:39:29	PKI
2015/10/28	14:30:23	DMF
2015/10/27	17:33:42	MFR
貨物状況 BND	<input type="checkbox"/>	荷渡可能表示

CAR(訂正保留解除)が登録されると、
貨物状況がSSP(訂正保留中)から
変更されます。

BND(未許可蔵置中)
→申告等、後続業務が可能

見本持出確認登録:MHO【保税蔵置場、CY】

【質問】MHO(見本持出確認登録)を忘れてしまいます。登録忘れを確認する方法を教えてください。

【回答】貨物取扱等一覧データの見本持出日を管理資料配信日に確認することで、MHO登録忘れに対処することができます。

MHA(見本持出許可申請)登録
見本持出期間
10/11~10/13

MHO
登録日
10/13

管理資料
配信日
10/18

MHOで登録した見本持出日が出力される
収集条件①による出力

持出期間内にMHO
できた場合

A管理資料
配信日
10/18

MHO
登録日
10/18

B管理資料
配信日
10/25

MHOで登録した見本持出日が出力される
収集条件①による出力

持出期間内にMHO
できなかった場合



見本持出日が**空白**で出力される
収集条件②による出力

見本持出期間:10/11~10/13
MHO可能期間:10/20まで
見本持出期間終了日から7日間(日・祝除く)

10月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

見本持出期間終了日

貨物取扱等一覧データの見本持出収集条件

- ①MHO実施日から起算して2日後(日曜・祝祭日は除く日数)
- ②MHAの見本持出期間終了日
- ③MHOを実施しなかった場合は、MHAの見本持出期間終了日から起算して7日後(日・祝除く)

MHOを実施しなかった場合の管理資料の出力例

配信日(毎週火曜日)に貨物取扱等一覧データを取得して見本持出日を
チェックすれば、MHOの登録忘れは防ぐことができます

A:10/18 配信の貨物取扱等一覧データ

貨物取扱等登録許可日	登録許可番号	貨物管理番	取扱者	品名	開始日	終了日	個数	個数	数量	数量	見本持出日	見本持出取消	持出先	明細
M	20221011	65139176640	NACS15056BNAC	LIVING	20221011	20221013	10	BG	20	KG	20221013		NACCS 生活センター	
M	20221011	65139173320	NACS15057BNAC	LIVING	20221011	20221013	10	BG	20	KG			NACCS 生活センター	

MHO未登録のため持出日が
空白(未記帳)で出力される
10/20までMHO可能

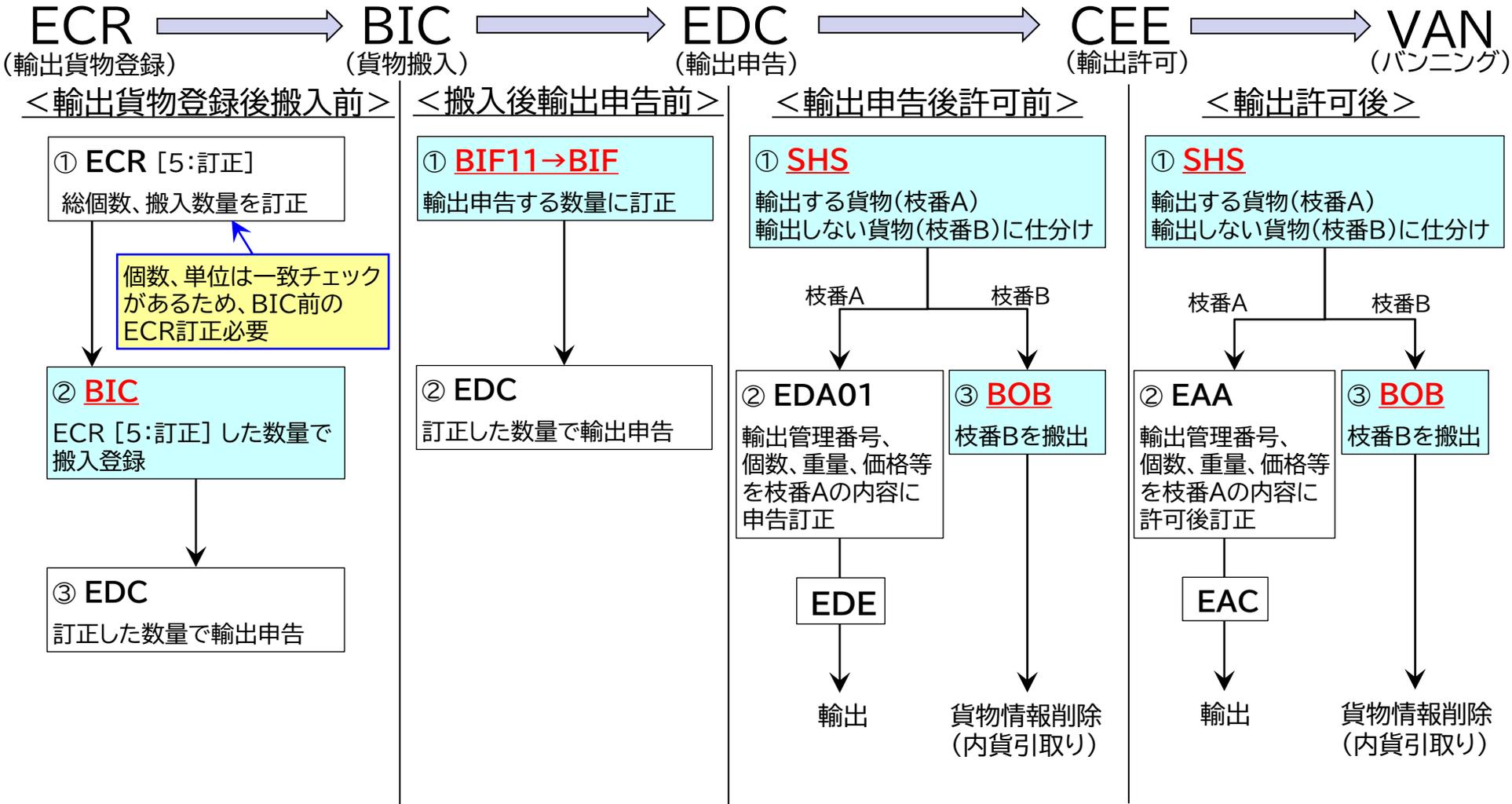
B:10/25配信の貨物取扱等一覧データ

貨物取扱等登録許可日	登録許可番号	貨物管理番	取扱者	品名	開始日	終了日	個数	個数	数量	数量	見本持出日	見本持出取消	持出先	明細
M	20221011	65139173320	NACS15057BNAC	LIVING	20221011	20221013	10	BG	20	KG	20221013		NACCS 生活センター	

MHO登録を忘れたものに対して、期間内
(10/20まで)にMHO登録したものは、
翌週の管理資料で見本持出日を出力

事例：一部の貨物の輸出が取止めになった時の対応【保税蔵置場】

【質問】バンニング作業時に破袋が発生し、一部輸出しないことになりました。NACCSの対処方法を教えてください。
 【回答】一部の貨物の輸出が取止めになった時は、以下の流れで対処を行います。
 バンニング作業時の場合は、＜輸出許可後＞の流れで搬入情報の仕分けを行い、輸出許可内容訂正を行います。



輸出申告と搬入した「個数」と「単位」は一致していないと、輸出申告時にエラーになります
 個数または単位が訂正になる場合は、事前に搬入蔵置場での訂正または仕分けが必要です

事例：バンニング情報登録の搬入先【保税蔵置場】

【質問】VAN登録時に搬入先を誤って送信してしまいました。

【回答】VAN登録時の搬入先とCYA登録者のチェックは行われず、搬入先のCYでCYAにより強制搬入されます。

VAN 業務画面

共通部 繰返部

搬入先コード* **TADA6** 経由地コード

積載予定船舶* 9999 航海番号* W101

積出港 JPTYO

搬出日時* 2019/06/17 - __: __

コンテナ番号* 0000873601

コンテナ自重 2020 - KGM

シール番号 1 AAA 2 3 4 5

コンテナサイズ 22 コンテナタイプ PF

搬入先コードの入力を誤って送信

搬入先とは異なるCYでCYA登録後

搬入先差異情報 1 / 1

コンテナ番号 0000873601

上記コンテナは 2019/06/17 に 1AHE9 が VAN/VAE 業務において

1ADA6 - CY-D06 を搬入先として登録しましたが、

1ADA4 - CY-D04 に搬入されました

搬入年月日

積載予定船舶

輸出管理番号

VAN業務で登録した搬入先とCYA(CY搬入確認登録)で搬入した登録者が異なる場合、VAN登録者に搬入先差異情報を出し、搬入先と異なるCYに搬入されたことを通知します

保税台帳のSBT0200(G02:輸出貨物搬出入データ)は間違った搬入先コードで出力されます。訂正する場合は、VAC(バンニング情報取消)後に、再度正しい搬入先でVAN登録する必要があります

先行CYA※でVANの搬入先を誤って送信した時は、搬入先コードとコンテナの搬入先が異なるエラーを出力します。

※VAN登録対象のコンテナが既にCYAされている状態

VAN 業務画面

入力項目ガイド

共通部 繰返部

搬入先コード* **TADA4** 経由地コード

積載予定船舶* JNAC01 航海番号* 111

積出港 JPTYO

搬出日時* 2024/01/23 - __: __

コンテナ番号* NACS00007 仮コンテナ番号

コンテナ自重

シール番号

不一致

E0011のエラーが出力された場合は、ICNでバンニング登録するコンテナを照会して、蔵置場所を確認する

コード	内容
E0011	既にコンテナは搬入済みであるが、入力された搬入先コードはコンテナの蔵置場所と異なる。

ICN(コンテナ情報照会) 照会結果画面

コンテナ番号 NACS00007

次コンテナ番号*

最新更新日時 2024/01/23 - 16:25 最新更新業務

コンテナ状況 6 輸出入識別 22 船会社

空/実入 5 サイズ 42 タイプ GP

荷渡形態 所有形態 バンニング形態

条約適用識別 卸コンテナ自動抽出対象外

船舶コード JNAC01 - NACCSMARU

積出港 入港年月日 / /

船卸年月日 / / 船積年月日 / /

蔵置場所 **1ADA6** - CY-D06

事例：搬出日時の日付チェック【保税蔵置場】

2022年9月22日のNACCSプログラム変更により、搬出業務の搬出日時が、搬入業務の搬入日時よりも前の場合（過去の場合）はエラーになります。（対象業務：BOC、BOB、VAN、VAE、CYO）

◎輸出貨物の場合

BIC 業務画面(搬入業務)

輸出管理番号*	0001154411
搬入場所	
搬入日時*	2022/09/26 - 10:00
搬入個数*	10 - CT
危険貨物等	
事故税関通知識別	
事故	1 <input type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/>
保税運送承認番号	
ブッキング番号	
記事	

VAN 業務画面(搬出業務)

共通部	繰返部		
搬入先コード*	1ADA4	経由地コード	
積載予定船舶*	JNAC01A	航海番号*	12345
積出港	JPTYO		
搬出日時*	2022/09/25 - _:_		
コンテナ番号*	NAC0925		

搬出時間を入力しない場合
BICの搬入年月日(9/26)以前の
日付のためエラー

BOC 業務画面(搬出業務)

処理区分*	9 (9:搬出確認 1:搬出取消し(一括) 3:搬出取消し)						
搬出番号		搬出日時	2022/09/26 - 09:00				
発送地		搬入先	JNAC01				
船会社	NACS	通知先					
運送会社等							
輸出管理番号		発送個数	10	発送重量	2000	発送容積	
01	12345688999						

搬出時間を入力した場合
BICの搬入年月日(9/26 10:00)
以前の日時のためエラー

◎輸入貨物の場合

PKI 業務画面(搬入業務)

開始日時*	2022/09/26 - 10:00
終了日時*	2022/09/26 - 15:00
船 舶*	JNAC01
船卸港*	JPTYO -
船卸場所	1ADA4
パース	

保税運送承認貨物情報

運送期間 2022/09/28 から 2022/10/04 まで

CYO 業務画面(搬出業務)

処理区分*	9 (9:搬出確認 1:搬出取消し)
搬出日時	2022/09/27 - _:_
搬入先	
コンテナ番号*	NACS1234567
搬出区分	<input type="checkbox"/> (E:同一保税地域内運送 K:検査による搬出)

保税運送の搬出の場合
運送開始日(9/28)以前の
日付のためエラー

CYO 業務画面(搬出業務)

処理区分*	9 (9:搬出確認 1:搬出取消し)
搬出日時	2022/09/26 - 00:00
搬入先	1HE09
コンテナ番号*	NACS1234567
搬出区分	<input type="checkbox"/> (E:同一保税地域内運送 K:検査による搬出)

保税運送以外の搬出の場合
PKIの開始日(9/26 10:00)
以前の日時のためエラー

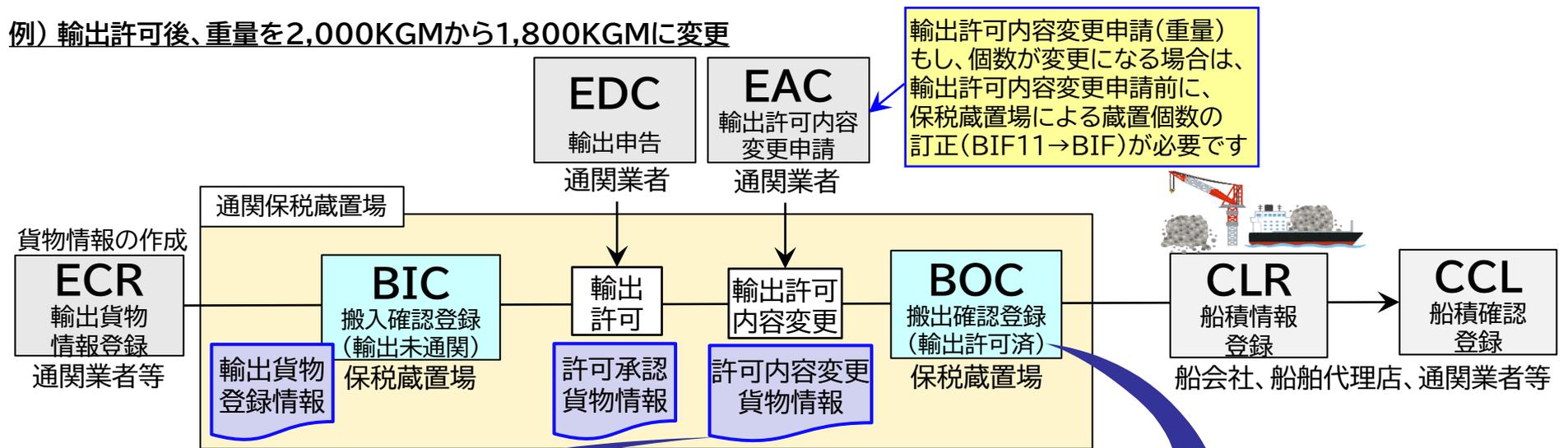
保税運送承認済みで搬出する場合、保税運送の運送開始日とのチェックあり(既存機能)
保税運送以外(検査搬出、同一保税地域内運送等)で搬出する場合、搬入日とチェックあり(2022年9月22日プログラム変更)

事例：在来船貨物の重量の訂正【保税蔵置場】

【質問】在来船貨物で輸出許可後に重量の訂正が発生します。その際の対処について教えてください。

【回答】在来船貨物で輸出許可後に重量の訂正が発生した時は、通関業者による輸出許可後訂正で重量を訂正した後、訂正後の重量でBOCを行うことにより、貨物情報の重量の上書きが可能です。

例) 輸出許可後、重量を2,000KGMから1,800KGMに変更



許可・承認内容変更貨物 (輸出) 情報			
申告種別	申告番号	承認年月日	本船扱い承認日
E	130 0048 4551	2024/01/10	
輸出者	8634567890123-0000 NACCS SYOUJI CO., LTD.		
税関事務管理人	-		
申告者	1ATC9 TSUKAN-C9		
蔵置場	1HE09 ZOUCHI-E09		
AWB番号	-		
記号番号	AAA		
貨物個数	1 VR	貨物重量	2,000.000 KGM
積載予定船舶	9999 (変更前)	AA	(変更後)
輸出管理番号	0001356821		
積込港	JPTYO TOKYO - TOKYO		
出港予定年月日	2024/01/10		
パンニング場所	-		
貨物個数	1 VR	貨物重量	1,800.000 KGM
記事 (税関)	訂正前の重量	訂正後の重量	

BOC 業務画面

処理区分*	<input checked="" type="checkbox"/> 9 (9: 搬出確認 1: 搬出取消し (一括) 3: 搬出取消し)
搬出番号	<input type="text"/>
搬出日時	2024/01/10 - <input type="text"/>
発送地	<input type="text"/>
搬入先	9999
船会社	9999
通知先	<input type="text"/>
運送会社等	<input type="text"/>
輸出管理番号	01 0001356821
発送個数	1
発送重量	1800
発送容積	<input type="text"/>
02	<input type="text"/>

訂正後の重量で搬出登録することにより、貨物情報の重量が上書きされ、保税台帳の搬出入データの重量もBOCの発送重量を出力します

事例：長期蔵置貨物【保税蔵置場、CY】

【質問】滞留情報(長期蔵置)となる事例と、NACCS登録が不十分なため、電磁的記録台帳が記帳漏れとなる事例を教えてください。
 【回答】貨物情報が滞留情報となる事例は以下のとおりです。長期に滞留した情報は搬出入台帳に記帳がされていない貨物になります。また、1か月以上蔵置されている貨物は、長期蔵置貨物情報に出力されます。

原因と対処方法 ← 保税蔵置場に1か月以上蔵置されている貨物情報を保税蔵置場単位に出力

	原因	対処
輸入貨物	IS(蔵入承認)、IM(移入承認)の併せ運送貨物を搬出してない	在来船貨物またはデバンニング済み貨物の場合→BOA(搬出確認登録) コンテナ詰貨物の場合→CYO(CY搬出確認登録)
	IS(蔵入承認)後の貨物管理を行わない保税蔵置場で、ISW(蔵出輸入)、再IS(蔵入)、IMW(移出輸入)または再IM(移入)する際、BIB(システム外搬入確認)登録した	BIB実施から3日(日・祝除く)以内→BIX(システム外搬入確認取消)で取消 BIB実施から3日(日・祝除く)を経過→BIXで取消不可
	滅却、船用品積込承認後の貨物に対してBOBを忘れた	ICGで税関のPSH(許可・承認等情報登録(保税))、PAK03(許可・承認等情報登録(監視))で許可承認登録が行われているのを確認し、BOB(搬出確認登録(貨物引取))登録
輸出貨物	輸出取止になった貨物に対してBOBを忘れた	コンテナ詰貨物の場合→CYO(CY搬出確認登録) バンニング前または在来船貨物の場合→BOB(搬出確認登録(貨物引取り))
	VANまたはBOCで全量搬出登録していなかった	BOC(搬出確認登録(輸出許可済))で搬入先「9999」および船会社「9999」で搬出
	輸出許可済在来船貨物の搬出処理を忘れた	BOCで積載予定船舶コードで搬出
	不積みコンテナがあったが、輸出許可後訂正をNACCSで行わずに、一部のコンテナを船積処理してCCL(船積確認登録)を行った	後続業務不可

SBS1700(G10:長期蔵置貨物情報) ← 保税蔵置場に1か月以上蔵置されている貨物情報を保税蔵置場単位に出力

蔵置期間	搬入日	許可表示	貨物管理番号	個数	個数単位	重量	重量単位	容積	容積単位	品名	危険貨物等	荷受人等名	通関業者	輸出入識別
1M	20150715		NACC5012345	11	CT	50.9	KGM	1	MTQ	FABRIC		NACCS SHOZI		I
1M	20150719		NACC01234567	20	CT	150	KGM	1	MTQ	NUTS		NACCS SHOZI		I

蔵置期間 1M:1か月以上2か月未満 2M:2か月以上3か月未満 3M:3か月以上4か月未満

輸出入識別
 I:輸入貨物
 K:仮陸揚貨物
 E:輸出貨物
 R:積戻し貨物

・配信日:毎月2日(月報)
 ・収集条件:配信日前月の1日までに搬入され、搬出(搬出登録または輸入許可)していない貨物(蔵入承認済を除く)
 →リアルタイムに貨物在庫状況を確認するには、IWS(貨物在庫状況照会)を行います(コンテナ詰貨物を除く)

事例: IS (蔵入承認)、IM (移入承認) 後の搬出 【保税蔵置場、CY】

	原因	対処
輸入	IS(蔵入承認)、IM(移入承認)の併せ運送貨物を搬出していない	在来船貨物またはデバンニング済み貨物の場合→BOA(搬出確認登録) コンテナ詰貨物の場合→CYO(CY搬出確認登録)

輸入許可の場合

- ① 通関業者の輸入申告
- ② 税関の許可

貨物蔵置場

③ 許可承認貨物通知(SAD431)が出力

許可・承認貨物(輸入)情報 **IC**

市庁番号: AAAA
 船名: SAGAO12345
 船積位置: AA
 輸入先: 1CB09
 運送承認期間: 2015/10/19 ~ 2015/10/25

CY

輸入許可後、コンテナ詰貨物はCYO要設定があるCYではCYOを行い、不要設定があるCYでは搬出登録は不要です
 輸入許可後、在来船貨物またはデバンニング後の貨物は搬出登録することなく貨物情報が削除されます

貨物情報が削除

IS,IM併せ運送承認の場合

- ① 通関業者のIS・IM申告
- ② 税関の承認

③ 許可承認貨物通知(SAD431)が出力

許可・承認貨物(輸入)情報 **IS**

市庁番号: 11/3479/750
 許可・承認年月日: 2015/10/19
 承認年月日: 2015/10/25

搬出漏れを防ぐには、以下の帳票項目を確認
 ①「ISまたはIM」の表記
 ②「蔵入先」
 ③「運送承認期間」

蔵入先: 1CB09 CY-B09
 運送承認期間: 2015/10/19 ~ 2015/10/25

④ コンテナ詰貨物の場合はCYO、在来船貨物またはデバンニング後の貨物の場合はBOAで搬出登録

BOA
搬出確認登録
保税蔵置場

CYO
CY搬出確認登録
CY

併せ運送先(NACCS参加蔵置場)

③ 併せ運送通知情報SAD439が出力
 ⑤ BIAで搬入登録

搬入日時*: 2015/10/19 - 搬入識別*: **C**

1 番号: **SAOA012345**
 到着個数: **20** - **CT** 重量:
 記号番号:
 記事:
 通知識:
 搬入日時、搬入識別「C」、B/L番号、到着個数、荷姿等を入力して登録

BIA
搬入確認登録
保税蔵置場

併せ運送先(NACCS不参加蔵置場)

税関

CAS
蔵入・移入・総保入
展示貨物到着確認

対査

注意! 輸入許可後のコンテナ詰貨物でCYO不要設定のCYで船卸した場合、船卸後30日でコンテナ情報が削除されて搬出できなくなります
 その場合、税関に依頼しての情報削除の対処になります
 また、後続のBIAやCASでの搬入処理はできず、輸入貨物搬出入データへの記帳も行われません

事例：滅却、船用品積込承認後の搬出【保税蔵置場】

	原因	対処
輸入	滅却、船用品積込承認後の貨物に対してBOBを忘れた	ICGで税関のPSH(許可・承認等情報登録(保税))、PAK03(許可・承認等情報登録(監視))で許可承認登録が行われているのを確認し、BOB(搬出確認登録(貨物引取))登録

①通関業者等から税関に手続申請



②税関にてPAE、PSH、PAK03を登録



③ 保税蔵置場に許可・承認等登録通知情報を出力

許可・承認等登録通知情報 (保税)

MEK:滅却承認

許可・承認等種別コード **MEK**

許可・承認等年月日 2015/08/24

許可・承認等番号 6111111111

④貨物搬出後、BOBで搬出確認登録

処理区分* **9** (9:搬出確認 1:搬出取消し)

搬出日時 **2015/10/06**

搬出元

貨物管理番号* 123456789

処理区分:9の搬出確認

搬出日の入力ミスに要注意

ICG 照会結果画面

貨物管理番号	123456789		
次貨物管理番号			
最新更新日時	最新更新業務	最新更新利用	
2015/08/24 - 15:23:07	PSH	6T6TU	
2015/08/24 - 11:32:03	BIA	6BNAK	
2015/08/24 - 10:45:23	DMF	6XNAK	
2015/08/21 - 10:10:43	MFR	6XNAC	
/ / - : :			
最新	税関手続種別	手続者	許可承認番号
その前	MEK		6111111111

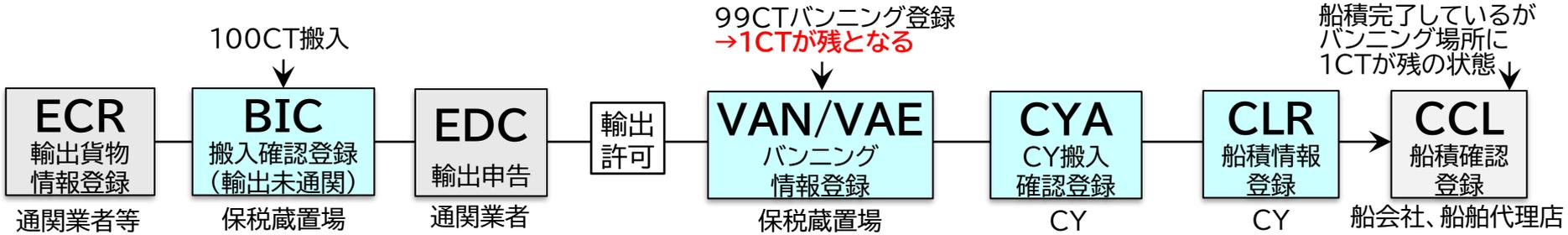
税関が登録後、ICGにより税関の登録状況が確認できます

税関手続種別
MEK:滅却承認

手続コード	名称	業務
PTS	輸出等許可後の手作業移行	PAE 許可・承認等情報登録(輸出)
UTS	別送品輸出許可後の手作業移行	PAE 許可・承認等情報登録(輸出)
MEK	滅却承認	PSH 許可・承認等情報登録(保税)
SYU	現場収容	PSH 許可・承認等情報登録(保税)
OTH	その他の搬出承認	PSH 許可・承認等情報登録(保税)
SEN	外国貨物船(機)用品積込承認	PAK03 許可・承認等情報登録(監視)
CEP TEK	輸出取止後の内貨引取	PAE 許可・承認等情報登録(輸出)

事例：全量搬出忘れ時の搬出【保税蔵置場】

原因	対処
輸出 VANまたはBOCで全量搬出登録していなかった	BOC(搬出確認登録(輸出許可済))で搬入先「9999」および船会社「9999」で搬出(保税台帳の記帳に影響が出るため、税関にご相談の上、対処してください)



CCL登録後のICG出力例

(全体情報)

貨物管理番号: 0001357741

更新日時	更新業務	更新利用者	更新日時
2024/01/15 - 15:36:12	CLR	1ACD4	2024/01/15 - 15:36:12
2024/01/15 - 15:34:39	CYA	1ACD4	2024/01/15 - 15:34:39
2024/01/15 - 15:34:33	CYA	1ACD4	2024/01/15 - 15:34:33
2024/01/15 - 15:34:26	CYA	1ACD4	2024/01/15 - 15:34:26
2024/01/15 - 15:34:19	CYA	1ACD4	2024/01/15 - 15:34:19

貨物状況: EXP 荷渡可能表示: 貨物種別: 22

蔵置場所	搬入日	蔵置個数
1HE09	2024/01/15	1

コンテナ番号	状況	フリー									
NACS123001	G	/	NACS123002	G	/	NACS123003	G	/	NACS123004	G	/
NACS123005	G	/			/			/			/

対処方法

BOC 業務画面

処理区分: 9の搬出確認

保税台帳の記帳に影響があるため、税関に相談のうえ対処ください

実際の搬出日(過去日)の入力が可能

搬入先と船会社に「9999」を入力

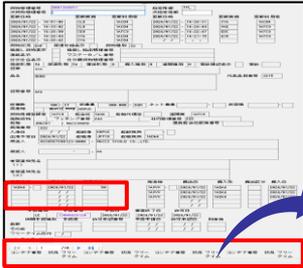
残っている1個を搬出VANとBOCの分割搬出になるため、重量の上書きはされません

送信後60日で貨物情報削除

事例：不積みコンテナの搬出【CY】

	原因	対処
輸出	不積みコンテナがあったが、輸出許可後訂正をNACCSで行わずに、一部のコンテナを船積処理してCCL(船積確認登録)を行った	後続業務不可

ICG 照会結果画面



蔵置場所	搬入日	蔵置個数
TADA4 -	2024/01/22	50

コンテナ番号	状況	フリー	コンテナ番号	状況	フリー	コンテナ番号	状況
NACS00001	G	/	NACS00002	G	/	NACS00003	F

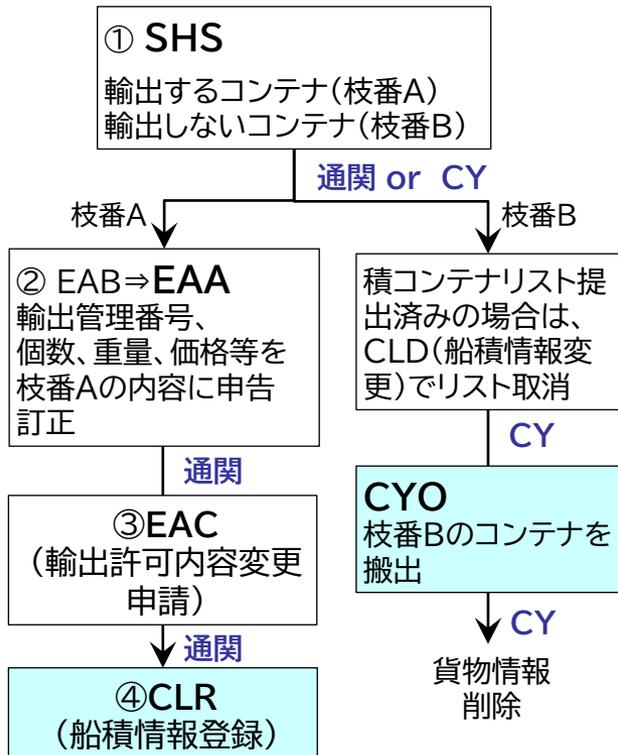
1コンテナ分の残個数

<CCL後のICG出力>

G:船積処理済 F:CY搬入済
仕分けせずに3本中2本のコンテナを船積している状態
CCLが行われている場合は、情報訂正ができないため、コンテナ情報が滞留します

送信後、バンニング登録したコンテナ毎の数量を計算して貨物情報を仕分けします

一部不積みコンテナが発生した場合の手順



一部不積みコンテナが発生した場合のSHS入力方法

SHS 業務画面 繰返部1ページ目:輸出するコンテナ(枝番A)

01 仕分後個数	-	重量	-	容積	-
仕分後品名	TOYS				
仕分後記号番号	NACCS INDIA				
仕分後危険貨物等	<input type="checkbox"/>				
仕分後コンテナ番号	1	NACS000001	2	NACS000002	3

個数、重量、容積は入力しない

輸出する品名、記号、コンテナ番号のみ入力

SHS 業務画面 繰返部2ページ目:輸出しないコンテナ(枝番B)

02 仕分後個数	-	重量	-	容積	-
仕分後品名	TOYS				
仕分後記号番号	NACCS INDIA				
仕分後危険貨物等	<input type="checkbox"/>				
仕分後コンテナ番号	1	NACS000003	2		3

個数、重量、容積は入力しない

輸出しない品名、記号、コンテナ番号のみ入力

保税台帳に係るNACCS管理資料の概要【保税蔵置場、CY】

NACCSで保税蔵置場の搬出入業務、取扱業務を行った情報は集計して管理資料として配信しています。管理資料(搬出入データ、取扱データ)を保存することにより、保税台帳として取り扱う※ことができます。※電磁的記録による保税台帳の管理を行う場合には、事前に管轄税関への届け出が必要です。

管理資料の出力例(保税蔵置場のBIA(搬入確認登録)、CYO(搬出確認登録)等の登録実績)

SBS1400		6BNAC												001EF		K		000000							
20190721		16AXXX																							
輸入貨物搬出入データ																									
搬入日	搬入時刻	搬出日	搬出時刻	搬出取消	貨物管理番号	船舶	船舶名	入港日	品名	個数	個数重量	重量単位	容積	容積単位	記号番号	保税運送承認番号	仕分親	仕分新	通関業者	荷役受人名	搬出区分	許可番号	許可日	搬出先	
20190712		20190716	'0831	0	NACS0355	NAC01	NAC MAR	20190710	TOYS	2288	CT	13499.2	KGM	40	MTQ	NAC IN DIA	65183359020		0	6FNAC	NAC JPN	IC	6040-XXX'		
20190712		20190716	'1101	0	NACS0355	NAC01	NAC MAR	20190710	TOYS	2288	CT	13499.2	KGM	40	MTQ	NAC IN DIA	65183359130		0	6FNAC	NAC JPN	IC	61731516110	20190716	
20190712		20190716	'1435	0	NACS0355	NAC01	NAC MAR	20190710	TOYS	2982	CT	18697.14	KGM	40	MTQ	NAC IN DIA	65183356660		0	6FNAC	NAC JPN	IC	61731809120	20190716	
20190716		20190717	'1003	0	NACS0355	NAC01	NAC MAR	20190710	TOYS	2940	CS	21579.6	KGM	56.94	MTQ	NAC IN DIA	65183427840		0	6FNAC	NAC JPN	IC	61731975130	20190717	

搬入日時
PKI、BIA、CYAで入力した搬入日時

保税運送承認番号
保税運送で搬入された場合は
保税運送承認番号等を出力

許可番号
輸入許可書の申告番号等を出力

保税台帳として取り扱うことができる管理資料の詳細

海上貨物関連 管理資料情報名

【G01 輸入貨物搬出入データ(SBS1400)】週報 月曜日配信
前週中に保税地域より搬出のあった輸入貨物の搬出入データを保税地域単位に出力する。なお、搬出取消しのあった輸入貨物のデータも出力する。

【G02 輸出貨物搬出入データ(SBT0200)】週報 火曜日配信
前週中に保税地域より搬出(船積み含む。以下同様)のあった輸出貨物の搬出入データを保税地域単位に出力する。なお、搬出取消しのあった輸出貨物のデータも出力する。

【G05 貨物取扱等一覧データ(SBS1700)】週報 火曜日配信
前週中に貨物取扱登録、貨物取扱許可された貨物の取扱等一覧データを保税地域単位に出力する。また、見本持出許可申請または見本持出確認登録が行われた貨物においては、一定期間経過後に保税地域単位に出力する。

航空貨物関連 管理資料情報名

【S13 航空輸出貨物取扱等一覧データ(ABT6300)】日報
前日中に貨物取扱登録(仕分け及び仕合せの場合を除く)、貨物取扱許可された輸出貨物の取扱等一覧データを保税蔵置場単位に出力する。また、見本持出許可申請または見本持出確認登録が行われた貨物においては、一定期間経過後に保税蔵置場単位に出力する。

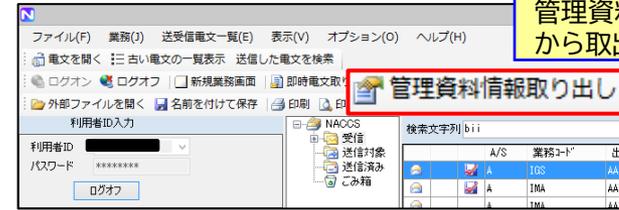
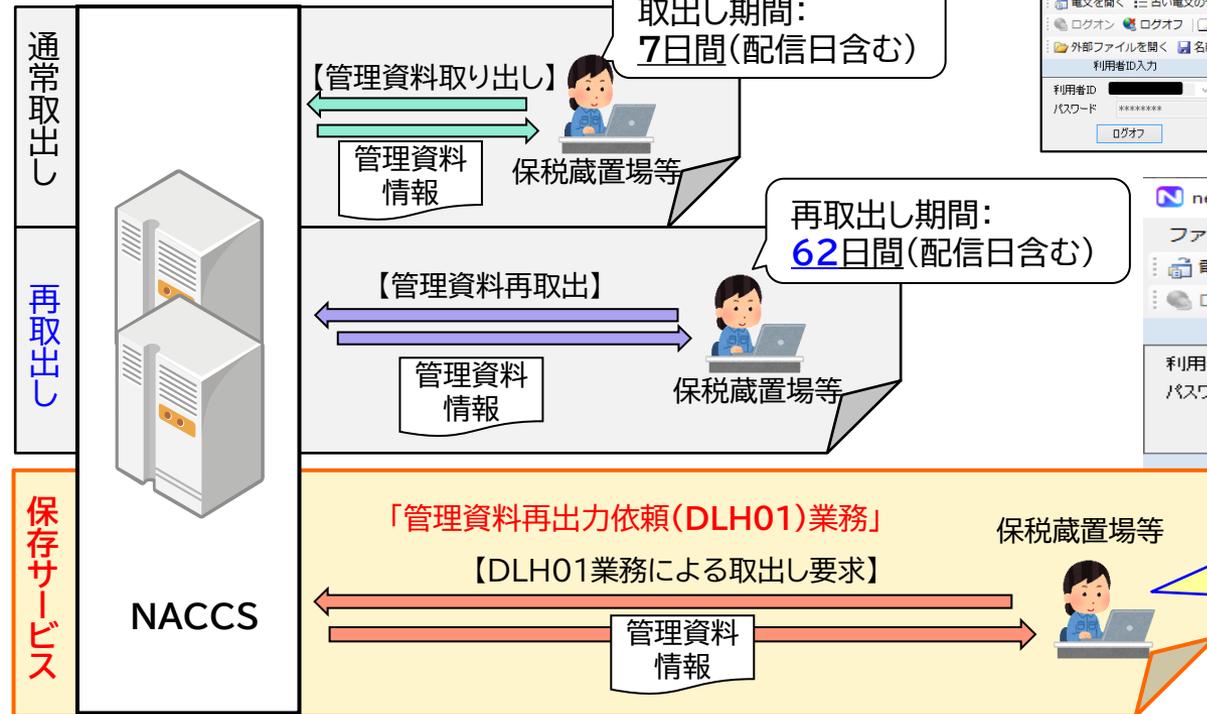
【S14 航空輸出貨物搬出入データ一覧(ABT6400)】日報
前日中に保税蔵置場より搬出入のあった輸出貨物のデータを保税蔵置場単位に出力する。なお、搬出取消しや訂正のあった輸出貨物のデータも出力する。

【T19 航空輸入貨物搬出入データ一覧(ABS6900)】日報
前日中に保税蔵置場より搬出入のあった輸入貨物のデータを保税蔵置場単位に出力する。なお、搬出取消しや訂正のあった輸入貨物のデータも出力する。

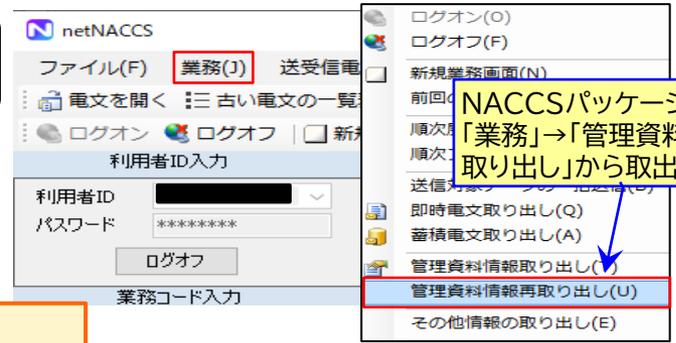
【T20 航空輸入貨物取扱等一覧データ(ABS7000)】日報
前日中に貨物取扱登録(改装・仕分けの場合を除く)、貨物取扱許可された輸入貨物の取扱等一覧データを保税蔵置場単位に出力する。また、見本持出許可申請または見本持出確認登録が行われた貨物においては、一定期間経過後に保税蔵置場単位に出力する。

NACCS管理資料の取出し【保税蔵置場、CY】

NACCS管理資料の取出し期間、取出し方法は下記のとおりです。



NACCSパッケージソフト
管理資料情報取り出しボタン
から取出し



NACCSパッケージソフト
「業務」→「管理資料情報再
取出し」から取出し

**保税台帳に係るNACCS管理資料
5年間保存**
プラス月額1,000円(税別)

NACCS管理資料取出し後の保存先フォルダ例

名前	作成日	配信年月日、時刻	更新日時
G01輸入貨物搬出入データ080114_1AHB4	20080115072453	20080115072453	2015/11/09 16:17
G01輸入貨物搬出入データ080121_1AHB4	20080122070928	20080122070928	2015/11/09 16:17
G01輸入貨物搬出入データ080128_1AHB4	20080129073304	20080129073304	2015/11/09 16:17
G02輸出貨物搬出入データ080114_1AHB4	20080115072453	20080115072453	2015/11/09 16:17
G02輸出貨物搬出入データ080121_1AHB4	20080122070928	20080122070928	2015/11/09 16:17
G02輸出貨物搬出入データ080128_1AHB4	20080129073304	20080129073304	2015/11/09 16:17

NACCS管理資料の取得漏れを防ぐために、ファイル名の「作成日」を確認します

- 海上は週報での配信のため、作成日は1週間おきです
- 航空は日報での配信のため、作成日は連続した日付です

取得漏れは保税台帳の未記帳になる場合がありますので、取得漏れがないように管理が必要です

「保存サービス」への申込みは取得漏れに対するリスク対策になります

貨物在庫状況照会: IWS 【保税蔵置場、CY】

IWS(貨物在庫状況照会)を利用して、蔵置中の貨物の在庫状況を確認できます。

IWS 業務画面

保税地域コード 1HE09

コンテナ/貨物識別* B

輸出入識別* 23

(コンテナ/貨物識別) B: 貨物
C: コンテナ
D: コンテナ番号一覧
E: 蔵入承認済貨物

照会種別のBの利用目的

- ① 輸出貨物の在庫状況確認
- ② 輸入蔵置貨物の許可状況確認

対象の保税蔵置場に蔵置中のコンテナ詰めされていない貨物情報を出力
(コンテナ詰めされた貨物は照会不可)

◎輸入貨物の出力期間 ※1 日祝除く
輸入許可後14日※1またはBOA等の搬出登録完了まで

注意! 輸入許可済貨物のデータは実際に貨物が搬出されても、許可後14日確認できます
(実在庫と異なります)

◎輸出貨物の出力期間
VANまたはBOC等の搬出登録完了まで

搬出後の貨物は直ちにIWSで確認できなくなります
(実在庫と同一になります)

貨物在庫状況照会情報(B:貨物)

保税地域 1HE09 コンテナ/貨物識別 B 輸出入識別 23

1 貨物管理番号 OTH012345
品名 AAAA
個数 7 - CT 搬入日 2018/03/12 通関業者 1ANAC 許可・承認状況 IC

2 貨物管理番号 OTH012345A
品名 AA
個数 1 - CT 搬入日 2018/03/12 通関業者 1ANAC 許可・承認状況 IC

許可・承認状況に表示されるコード(抜粋)

IC	輸入申告
BP	輸入許可前貨物引取承認
IM	移入承認申請
IS	蔵入承認申請
KC	輸入(引取)申告
LE	輸出申告(大額)
LR	積戻申告(大額)
LT	特定輸出申告(大額)
OLA	特定保税運送
OLH	包括保税運送承認に係る個別運送情報登録
OLI	保税運送申告
SE	輸出申告(小額)
SR	積戻申告(小額)
ST	特定輸出申告(小額)
UBE	別送品輸出許可(保税運送兼用)
OTH	その他の搬出承認
SEN	外国貨物船(機)用品積込承認
MEK	滅却承認

貨物在庫状況照会情報(E:蔵入承認済貨物)

保税地域 1HE09 コンテナ/貨物識別 E 輸出入識別 23

1 貨物管理番号 OTH0323CADA
品名 AA 個数 10 - NE
搬入日 2021/04/29 通関業者 許可・承認状況 最初蔵入承認日 2021/05/21 蔵入延長期限日 2023/05/20

2 貨物管理番号 OTH0323CADB

全チェックボックスをチェックする(O)
全チェックボックスのチェックを解除する(N)

フィールド属性表示(F)

業務リンク(L) ICG (貨物情報照会)

オートコンプリート履歴クリア(E)

照会種別のEの利用目的 ※2 事前設定必要
IS後貨物管理蔵置場※2でのIS貨物の
在庫状況確認

対象の保税蔵置場に搬入された蔵入承認
済みの貨物情報を出力。

BIB搬入で蔵入延長期限日を入力した場合に出力

貨物管理番号右クリック
業務リンク機能
(IWS→ICG)

赤字はBOB(搬出確認登録)が必要なコードです
BOB登録せずに放置すると長期蔵置貨物になります

ICG 業務画面

指定情報

 (指定情報) TTL:全体情報

 SMR:概要情報

貨物管理番号

 輸入の場合⇒B/L番号を入力

 輸出の場合⇒輸出管理番号を入力

TTL:全体情報(上段)

(全体情報)

貨物管理番号 0000409351 指定情報 TTL

 次貨物管理番号 次指定情報

最新更新日時	最新更新業務	最新更新利用者	最新更新日時	最新更新業務	最新更新利用者
2012/02/20 - 18:38:58	CCL	1ACB7	2012/02/20 - 18:31:21	VAN	1AHB7
2012/02/20 - 18:37:31	CLR	1ACB7	2012/02/20 - 18:29:34	EDC	1ATB0
2012/02/20 - 18:34:23	CYA	1ACB7	2012/02/20 - 18:25:44	BIC	1AHB7
2012/02/20 - 18:34:01	CYA	1ACB7	2012/02/20 - 18:24:39	ECR	1ATB0
2012/02/20 - 18:31:59	VAN	1AHB7	/ / - : :		

貨物状況 CCL 荷渡可能表示 貨物種別 22

積戻し貨物表示 積戻し輸出管理番号

 混載表示 混載親B/L番号

 仕分仕合表示 仕分親貨物管理番号

 荷受形態 51 荷渡形態 51 運送形態 C 搬入種別 N 通関種別 N 事故確認表示 事故

記事

品名 VEGETABLE PRODUCTS 代表品目番号 0901

 記号番号 NACCS IN DIA

 MADE IN JAPAN

総個数 1000 - BG 総重量 10000.000 - KGM ネット重量 - 総容積

 原産地 最終仕向地 USLAX

貨物情報登録者 1ATB0 船会社 船舶代理店 通関業 1ATB0

 危険貨物 ブッキング番号 BOOKING1 社内整理番号

 船舶 9999 - NACCS MARU 航海番号 100

入港日 / / 船卸港 USLAX 船卸場所 -

 出港予定日 2012/02/25 船積港 JPTYO 船積場所 1CB07

照会貨物にかかる処理状況を時系列で表示

 ・最新更新業務:業務コードを表示

 ・最新更新利用者:利用者コードを表示

【貨物種別】

 22:輸出貨物(積戻し貨物を含む)

 23:輸入貨物 28:仮陸揚貨物

【貨物状況】

 BND:未許可蔵置中

 EXP:輸出許可済(積戻し許可済を含む)

 IMP:輸入許可済(BP・蔵入承認含む)

 TRN:運送中

 CCL:船積確認済み

 END:削除表示設定

 (システム外搬出、仕分仕合済、デバンニング済等)

 SSP:訂正保留中

 MAN:貨物手作業移行 等

貨物の情報

 搬入業務や訂正業務で登録した内容を表示

TTL:全体情報(下段)

着荷通知先名 (1)

着荷通知先名 (2)

蔵置場所	搬入日	蔵置個数
6XX66 -	2021/02/10	1000
	/ /	
	/ /	
	/ /	
	/ /	

CYO、BOC、BOA等の搬出登録
CYA、BIC、BIA等の搬入登録の履歴を表示

発送地	搬出日	搬入先	搬出区分	搬入日
6CX01 -	2021/02/10	6XX66		2021/02/10
6CX01	2021/02/10	6XX66		2021/02/10
	/ /			/ /
	/ /			/ /
	/ /			/ /

申告種別	申告番号	申告日	審査終了日	許可日
LE	13587556750	2021/02/10	2021/02/10	2021/02/10

輸出入申告が行われている場合に出力許可日の出力があれば許可済

税関手続種別	手続者	許可承認番号	申告申請日	許可承認日	到着地
最新			/ /	/ /	
その前			/ /	/ /	

輸出入申告以外の手続き(保税運送、見本持出許可申請等)の申請情報を表示

フリータイム日付 /

コンテナ数 2

色掛個所から別の照会業務へリンクできます

コンテナ番号	状況	フリータイム	コンテナ番号	状況	フリータイム	コンテナ番号	状況	フリータイム	コンテナ番号	状況	フリータイム
NACS4009907	F	/	NACS4294218	F	/						
		/			/						

コンテナ貨物の場合にコンテナの状況を表示コードを表示

- A: 船卸前 E: バンニング済み
- B: 船卸済み F: CY搬入済み
- C: CY搬出済み G: 船積み処理済み
- D: デバンニング済み

第7次NACCS更改について【保税蔵置場、CY】

NACCSは、2025年10月中に第7次NACCSへシステム更改を行う予定です。
更改までに必要なご対応の注意事項を記載しております。

NACCSが利用出来ないと貨物の搬出入登録や輸出入申告が出来なくなります。お早めの準備をお願いします。

注意事項1

各種説明会と試験への参加

更改に伴い、各種説明会を開催し、試験を実施します。
NACCSをご利用のお客様は、必ずご参加ください。
(予定)

- 2024年 5月～6月 詳細仕様説明会
- 2025年 1月～2月 利用申込等説明会
- 1月～4月 自社システム向け接続試験
- 5月～6月 総合運転試験(RT)説明会
- 7月～10月 総合運転試験(RT)
- 10月中 第7次NACCS更改

注意事項4

第7次用NACCSパッケージソフト、デジタル証明書インストール

第7次NACCSでNACCSパッケージソフトが変わりますので、2025年7月から実施予定の総合運転試験時に、**第7次用のNACCSパッケージソフトのインストールが必要です。**

また、netNACCS・WebNACCSをご利用のお客様は、2025年7月から実施予定の総合運転試験時に、**第7次用のデジタル証明書とツールのインストールが必要です。**

※ 詳細は、総合運転試験(RT)説明会およびNACCS掲示板にてご案内します。

注意事項2

適切な管理責任者情報の登録

更改に関する重要なお知らせは、各事業所の管理責任者宛てにメール等にてお知らせします。
管理責任者のメールアドレスは、確実にお知らせが届くアドレスをご登録ください。

※ご登録情報の確認方法、変更方法は弊社までお問い合わせください。

注意事項5

NACCSパッケージソフトメール処理方式提供終了

第7次NACCSで自社システムゲートウェイ配下(POP3)で利用の「NACCSパッケージソフトメール処理方式(オレンジ色のアイコン)」の提供を終了します。

第7次NACCS更改以降もメール処理方式(POP3)を利用する場合は、代替りのソフトをご用意頂くこととなります。または、メール処理方式を止めて、インタラクティブ処理方式(SMTP双方向)に変更するか、netNACCSに変更するか等の検討をお願いします。システム管理部署やシステムベンダーに早めに相談をお願いします。

注意事項3

Windows10のサポート終了への対応

Microsoft社がWindows10のサポートを終了することに伴い、**第7次NACCSのサポート対象OSは、Windows 11Pro(64bit)としております。**
早めの切替をお願いします。

※ 推奨環境(動作確認環境)は、随時第7次NACCSにかかる各種説明会等でご案内します。



第7次NACCSで提供終了となるNACCSパッケージソフトメール処理方式(POP3)のアイコン(オレンジ色のアイコン)